

「田名部まちなか再生」に関するアンケート調査

集計結果報告書

(仮称) 田名部まちなか再生まちづくり推進チーム
2012年2月

目 次

はじめに.....	3
(1) アンケートの目的.....	3
(2) 配布回収について.....	3
(3) 質問内容.....	3
設問1 ご自身のことについて.....	4
(1) 性別.....	4
(2) 年齢.....	4
(3) お住まいの地区.....	5
(4) 職業.....	5
設問2 昔のモデル地区との関わりについて.....	6
(1) モデル地区をよく訪れていた年代（複数回答）.....	6
(2) モデル地区を訪れていた頻度（複数回答）.....	8
(3) モデル地区を訪れていた目的（複数回答）.....	11
設問3 現在のモデル地区との関わりについて.....	15
(1) モデル地区を訪れる回数（複数回答）.....	15
(2) モデル地区を訪れる目的（複数回答）.....	16
(3) 過去と現在のモデル地区の関わりについての比較.....	17
設問4 モデル地区がこれからどんな街になってほしいか.....	18
(1) なってほしい街（複数回答）.....	18
(2) こんな街になるためのアイデア.....	20
(3) 参加できそうな活動、事業.....	35
設問5 モデル地区や田名部中心市街地の活性化についての意見.....	37
参考：アンケート調査票.....	41

はじめに

(1) アンケートの目的

モデル地区再生の目標や手法を検討する上での手がかりとするため、モデル地区の役割やモデル地区に望まれる再生の方向性などについて、アンケート調査を行いました。

(2) 配布回収について

アンケート対象者は、田名部地区市街地内の1,000世帯を無作為で抽出、郵送での配布回収を行いました。

- 実施期間：平成23年12月12日～12月28日
- 配布数：1,000票
- 回収：173票
- 回収率：17.3%

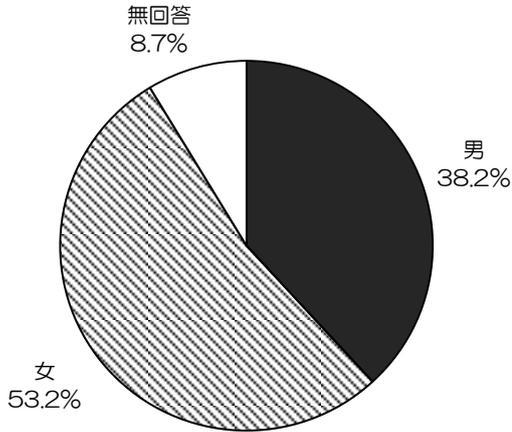
(3) 質問内容

設 問	内 容
1. 回答者の属性	• 性別、年齢、住んでいる地区、職業
2. 過去のモデル地区との関わり	• モデル地区をよく訪れていたのはいつ頃か • どのぐらいの頻度で訪れていたか • 訪れていた目的は何か
3. 現在のモデル地区との関わり	• 現在、どれぐらいの頻度で訪れているか • 訪れる目的は何か
4. どのような街になってほしいか	• なってほしい街のイメージ • なってほしい街を実現するアイデア (ワークショップ結果を参考に) • 回答者自身が参加できそうな活動や事業
5. その他	• モデル地区や田名部中心市街地の活性化について

設問1 ご自身のことについて

(1) 性別

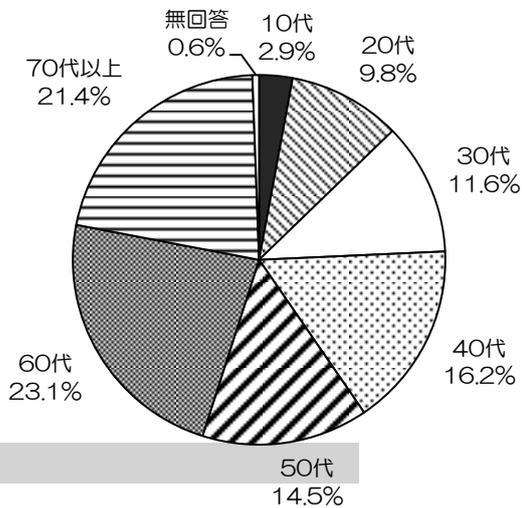
回答者の性別は、男性 38.2%、女性 53.2%となっています。



	件数	構成比
男	66	38.2%
女	92	53.2%
無回答	15	8.7%
合計	173	100.0%

(2) 年齢

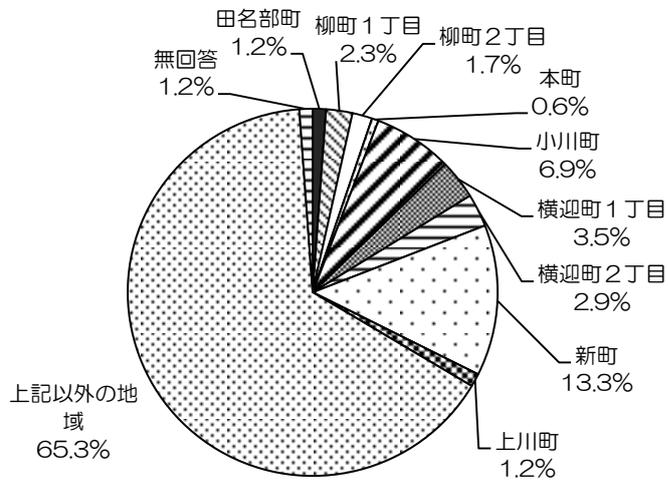
回答者の年齢構成は、60代が 23.1%と最も多く、概ね年齢が高くなるにつれて回答数も多くなっています。



	件数	構成比
10代	5	2.9%
20代	17	9.8%
30代	20	11.6%
40代	28	16.2%
50代	25	14.5%
60代	40	23.1%
70代以上	37	21.4%
無回答	1	0.6%
合計	173	100.0%

(3) お住まいの地区

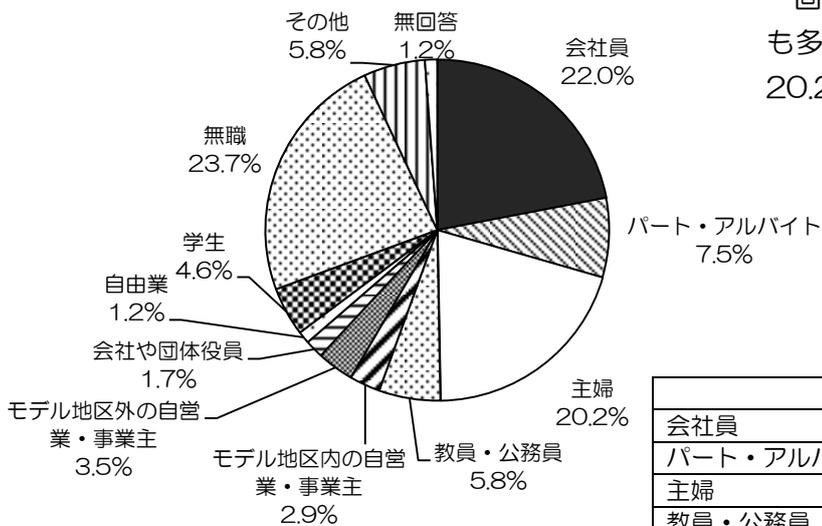
回答者の住まいは、モデル地区内は 33.5%、地区外が 65.3%となっています。



	件数	構成比
田名部町	2	1.2%
柳町1丁目	4	2.3%
柳町2丁目	3	1.7%
本町	1	0.6%
小川町	12	6.9%
横迎町1丁目	6	3.5%
横迎町2丁目	5	2.9%
新町	23	13.3%
上川町	2	1.2%
上記以外の地域	113	65.3%
無回答	2	1.2%
合計	173	100.0%

(4) 職業

回答者の職業は無職が 23.7%と最も多く、次いで会社員 22.0%、主婦 20.2%となっています。

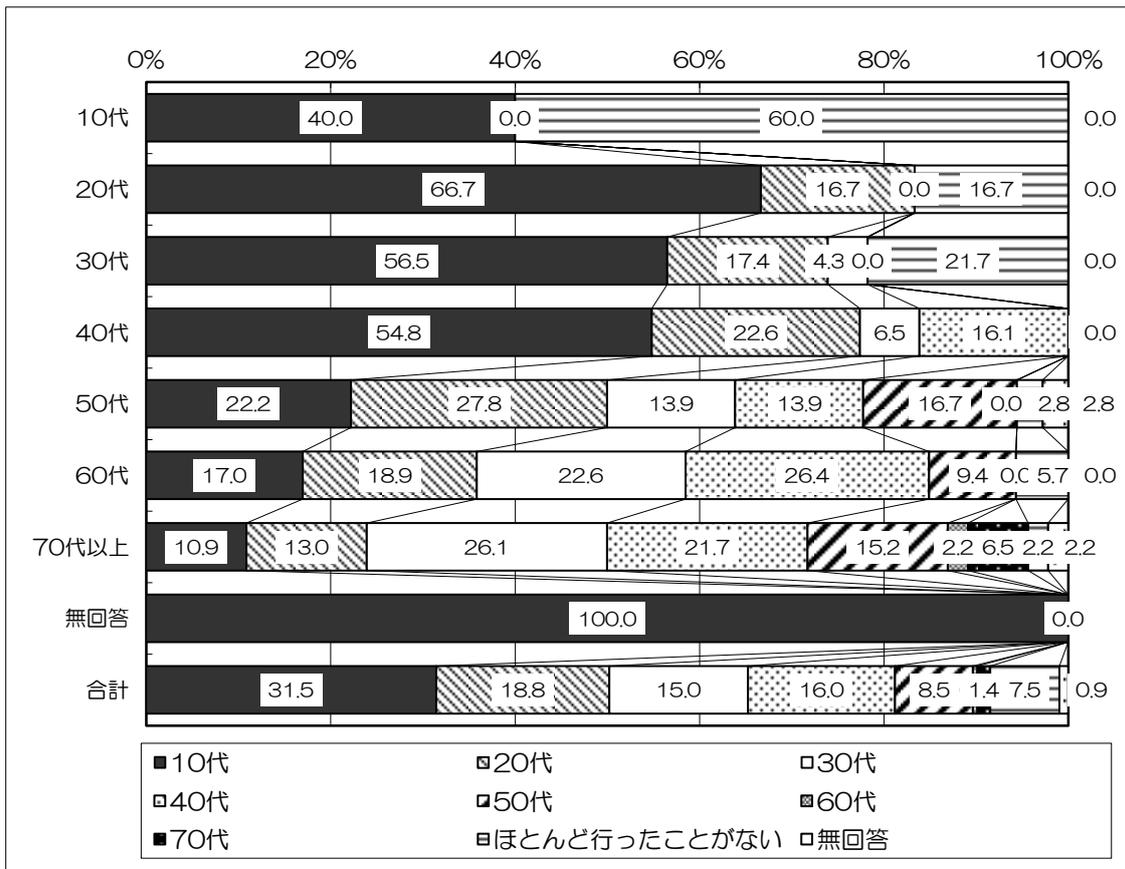


	件数	構成比
会社員	38	22.0%
パート・アルバイト	13	7.5%
主婦	35	20.2%
教員・公務員	10	5.8%
モデル地区内の自営業・事業主	5	2.9%
モデル地区外の自営業・事業主	6	3.5%
会社や団体役員	3	1.7%
自由業	2	1.2%
学生	8	4.6%
無職	41	23.7%
その他	10	5.8%
無回答	2	1.2%
合計	173	100.0%

設問2 昔のモデル地区との関わりについて

(1) モデル地区をよく訪れていた年代（複数回答）

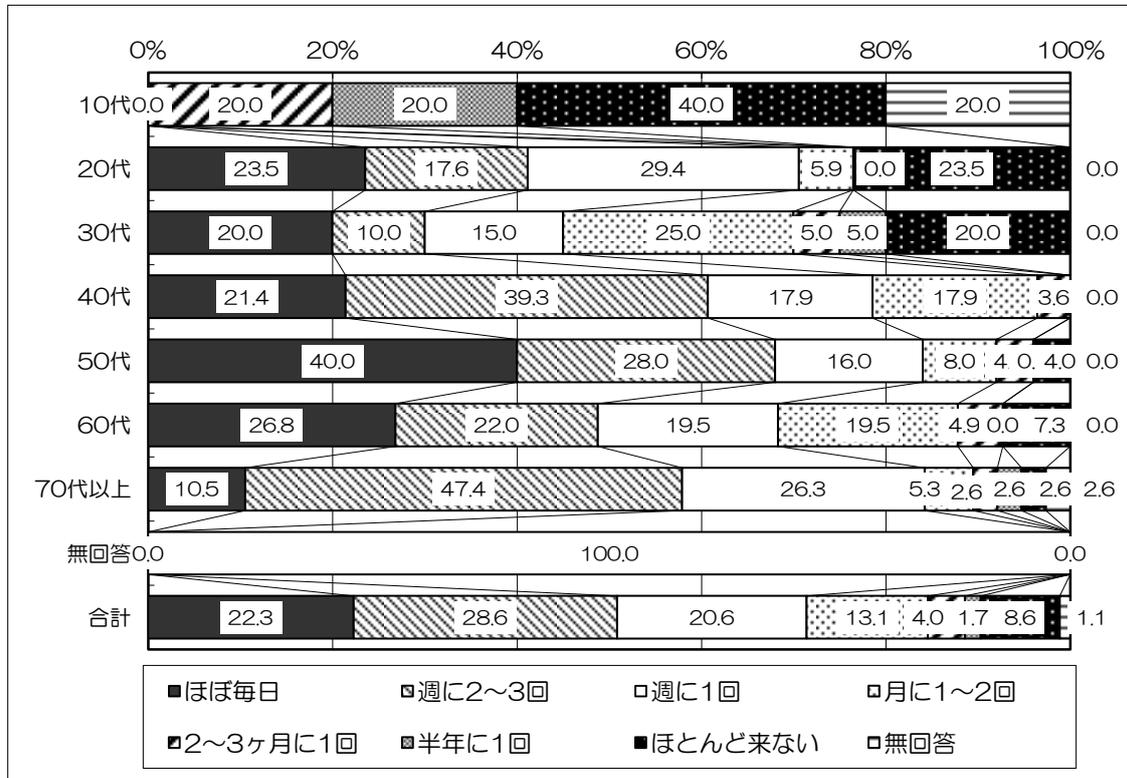
過去のモデル地区との関わり方について、よく訪れていた年代をみると、20～40代では「10代」、50代では「20代」、60代で「40代」、70代以上で「30代」が最も多くなっており、20～30年ぐらい前に、モデル地区を訪れていた様子が伺えます。また、10～30代では、他の年代に比べて「ほとんど行ったことがない」の割合が増えています。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	ほとんど行ったことがない	無回答	合計
10代	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 60.0%	0 0.0%	5 100.0%
20代	12 66.7%	3 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 16.7%	0 0.0%	18 100.0%
30代	13 56.5%	4 17.4%	1 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 21.7%	0 0.0%	23 100.0%
40代	17 54.8%	7 22.6%	2 6.5%	5 16.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 100.0%
50代	8 22.2%	10 27.8%	5 13.9%	5 13.9%	6 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.8%	1 2.8%	36 100.0%
60代	9 17.0%	10 18.9%	12 22.6%	14 26.4%	5 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.7%	0 0.0%	53 100.0%
70代以上	5 10.9%	6 13.0%	12 26.1%	10 21.7%	7 15.2%	1 2.2%	3 6.5%	1 2.2%	1 2.2%	46 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	67 31.5%	40 18.8%	32 15.0%	34 16.0%	18 8.5%	1 0.5%	3 1.4%	16 7.5%	2 0.9%	213 100.0%

(2) モデル地区を訪れていた頻度（複数回答）

過去にモデル地区を訪れていた頻度についてみると、50～60代で「ほぼ毎日」、40代、70代以上で「週に2～3回」、20代で「週に1回」、30代で「月に1～2回」となっており、概ね年代が上がるにつれ、訪れていた頻度が高くなっています。



	ほぼ毎日	週に2～3回	週に1回	月に1～2回	2～3ヶ月に1回	半年に1回	ほとんど来ない	無回答	合計
10代	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	5 100.0%
20代	4 23.5%	3 17.6%	5 29.4%	1 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	4 23.5%	0 0.0%	17 100.0%
30代	4 20.0%	2 10.0%	3 15.0%	5 25.0%	1 5.0%	1 5.0%	4 20.0%	0 0.0%	20 100.0%
40代	6 21.4%	11 39.3%	5 17.9%	5 17.9%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%
50代	10 40.0%	7 28.0%	4 16.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%	25 100.0%
60代	11 26.8%	9 22.0%	8 19.5%	8 19.5%	2 4.9%	0 0.0%	3 7.3%	0 0.0%	41 100.0%
70代以上	4 10.5%	18 47.4%	10 26.3%	2 5.3%	1 2.6%	1 2.6%	1 2.6%	1 2.6%	38 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	39 22.3%	50 28.6%	36 20.6%	23 13.1%	7 4.0%	3 1.7%	15 8.6%	2 1.1%	175 100.0%

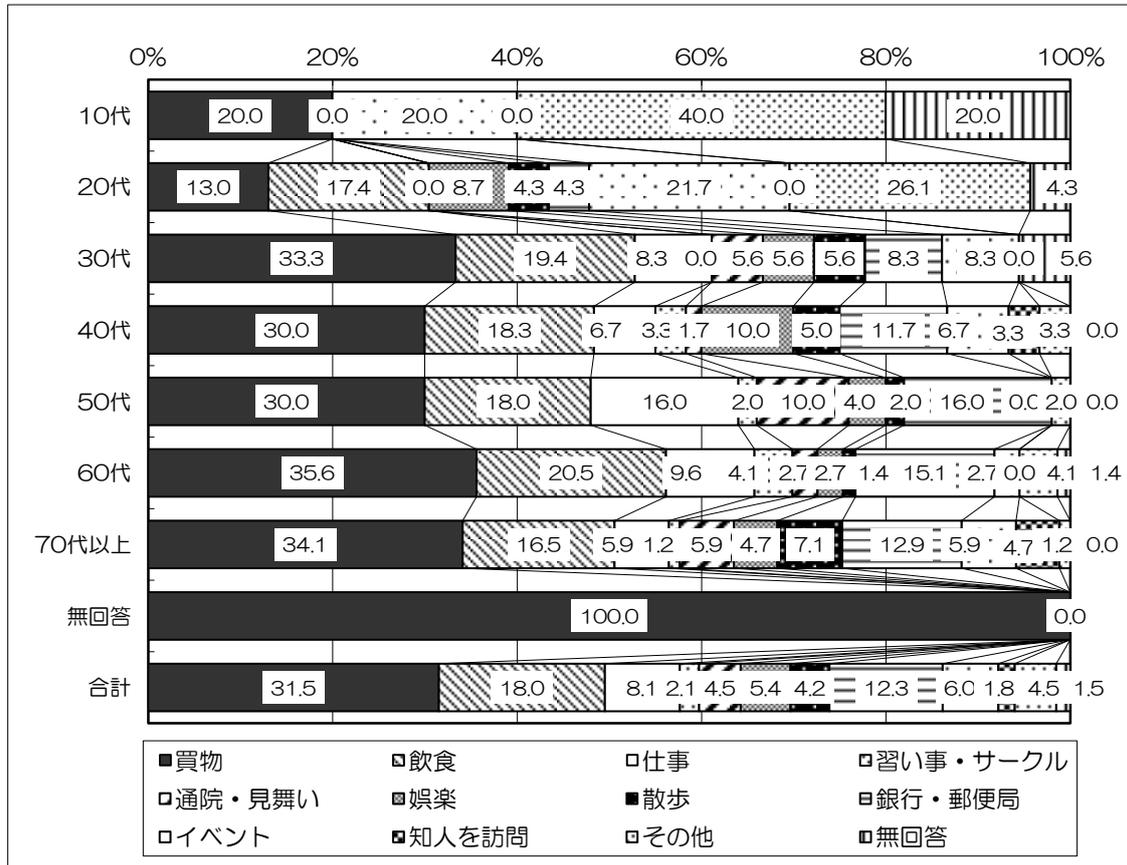
年齢	訪れた年代	ほぼ毎日	週に2~3回	週に1回	月に1~2回	2~3ヶ月に1回	半年に1回	ほとんど来ない	無回答	合計
10代	10代					1	1			2
	20代									
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							2	1	3
計					1	1	2	1	5	
20代	10代	3	3	4	1			1		12
	20代	1		2						3
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							3		3
計	4	3	6	1			4		18	
30代	10代	3	2	2	5		1			13
	20代	2	1			1				4
	30代	1								1
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答			1				4		5
計	6	3	3	5	1	1	4		23	
40代	10代	4	8	2	3					17
	20代	1	3	1	2					7
	30代		1			1				2
	40代	1	1	2	1					5
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答									
計	6	13	5	6	1				31	
50代	10代	3	2	2		1				8
	20代	6	2	1		1				10
	30代	2	2	1						5
	40代	3	2							5
	50代	3	2		1					6
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答				1			1		1
計	17	10	4	2	2		1		36	
60代	10代	2	2	1	4					9
	20代	4	2	3	1					10
	30代	4	3	2	2	1				12
	40代	3	7	3	1	1				15
	50代	3	1	1						5
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							3		3
計	16	15	10	8	2		3		54	
70代以上	10代	2	3							5
	20代	2	4	1						7
	30代	2	5	4				1	1	13
	40代		5	4		1				10
	50代		4	1	2					7
	60代	1	1							1
	70代		3							3
	ほとんど行ったことがない 無回答		1					1		1
計	6	26	10	2	1	1	1	1	48	
無回答	10代			1						1
	20代									
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答									
計			1						1	
合計	10代	17	20	12	13	2	2	1		67
	20代	16	12	8	3	2				41
	30代	9	11	7	2	2	1		1	33
	40代	7	15	9	2	2				35
	50代	6	7	2	3					18
	60代		1							1
	70代		3							3
	ほとんど行ったことがない 無回答			1				14	1	16
計	55	70	39	24	8	3	15	2	216	

年齢	訪れた年代	ほぼ毎日	週に2~3回	週に1回	月に1~2回	2~3ヶ月に1回	半年に1回	ほとんど来ない	無回答	合計
10代	10代					20.0%	20.0%			40.0%
	20代									
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							40.0%	20.0%	60.0%
計						20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	100.0%
20代	10代	16.7%	16.7%	22.2%	5.6%					66.7%
	20代	5.6%		11.1%						16.7%
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							16.7%		16.7%
計	22.2%	16.7%	33.3%	5.6%				22.2%		100.0%
30代	10代	13.0%	8.7%	8.7%	21.7%					56.5%
	20代	8.7%	4.3%			4.3%				17.4%
	30代	4.3%								4.3%
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答			4.3%					17.4%	21.7%
計	26.1%	13.0%	13.0%	21.7%	4.3%	4.3%		17.4%		100.0%
40代	10代	12.9%	25.8%	6.5%	9.7%					54.8%
	20代	3.2%	9.7%	3.2%	6.5%					22.6%
	30代		3.2%			3.2%				6.5%
	40代	3.2%	3.2%	6.5%	3.2%					16.1%
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答									
計	19.4%	41.9%	16.1%	19.4%	3.2%					100.0%
50代	10代	8.3%	5.6%	5.6%		2.8%				22.2%
	20代	16.7%	5.6%	2.8%		2.8%				27.8%
	30代	5.6%	5.6%	2.8%						13.9%
	40代	8.3%	5.6%							13.9%
	50代	8.3%	5.6%		2.8%					16.7%
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							2.8%		2.8%
計	47.2%	27.8%	11.1%	5.6%	5.6%			2.8%		100.0%
60代	10代	3.7%	3.7%	1.9%	7.4%					16.7%
	20代	7.4%	3.7%	5.6%	1.9%					18.5%
	30代	7.4%	5.6%	3.7%	3.7%	1.9%				22.2%
	40代	5.6%	13.0%	5.6%	1.9%	1.9%				27.8%
	50代	5.6%	1.9%	1.9%						9.3%
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答							5.6%		5.6%
計	29.6%	27.8%	18.5%	14.8%	3.7%			5.6%		100.0%
70代以上	10代	4.2%	6.3%							10.4%
	20代	4.2%	8.3%	2.1%						14.6%
	30代	4.2%	10.4%	8.3%						27.1%
	40代		10.4%	8.3%			2.1%			20.8%
	50代		8.3%	2.1%	4.2%					14.6%
	60代		2.1%							2.1%
	70代		6.3%							6.3%
	ほとんど行ったことがない 無回答							2.1%		2.1%
計	12.5%	54.2%	20.8%	4.2%	2.1%	2.1%		2.1%	2.1%	100.0%
無回答	10代			100.0%						100.0%
	20代									
	30代									
	40代									
	50代									
	60代									
	70代									
	ほとんど行ったことがない 無回答									
計				100.0%						100.0%
合計	10代	7.9%	9.3%	5.6%	6.0%	0.9%	0.9%	0.5%		31.0%
	20代	7.4%	5.6%	3.7%	1.4%	0.9%				19.0%
	30代	4.2%	5.1%	3.2%	0.9%	0.9%	0.5%		0.5%	15.3%
	40代	3.2%	6.9%	4.2%	0.9%	0.9%				16.2%
	50代	2.8%	3.2%	0.9%	1.4%					8.3%
	60代		0.5%							0.5%
	70代		1.4%							1.4%
	ほとんど行ったことがない 無回答			0.5%				6.5%	0.5%	7.4%
計	25.5%	32.4%	18.1%	11.1%	3.7%	1.4%	6.9%	0.9%		100.0%

(3) モデル地区を訪れていた目的（複数回答）

過去にモデル地区を訪れていた目的についてみると、30～70代以上では「買物」が最も多くなっており、10～20代では「その他」が多くなっています。

次いで多い目的をみてみると、30～70代以上で「飲食」、「銀行・郵便局」の順に多くなっています。



	買物	飲食	仕事	習い事・サークル	通院・見舞い	娯楽	散歩	銀行・郵便局	イベント	知人を訪問	その他	無回答	合計
10代	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	5 100.0%
20代	3 13.0%	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 8.7%	1 4.3%	1 4.3%	5 21.7%	0 0.0%	6 26.1%	1 4.3%	23 100.0%
30代	12 33.3%	7 19.4%	3 8.3%	0 0.0%	2 5.6%	2 5.6%	2 5.6%	3 8.3%	3 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.6%	36 100.0%
40代	18 30.0%	11 18.3%	4 6.7%	2 3.3%	1 1.7%	6 10.0%	3 5.0%	7 11.7%	4 6.7%	2 3.3%	2 3.3%	0 0.0%	60 100.0%
50代	15 30.0%	9 18.0%	8 16.0%	1 2.0%	5 10.0%	2 4.0%	1 2.0%	8 16.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
60代	26 35.6%	15 20.5%	7 9.6%	3 4.1%	2 2.7%	2 2.7%	1 1.4%	11 15.1%	2 2.7%	0 0.0%	3 4.1%	1 1.4%	73 100.0%
70代以上	29 34.1%	14 16.5%	5 5.9%	1 1.2%	5 5.9%	4 4.7%	6 7.1%	11 12.9%	5 5.9%	4 4.7%	1 1.2%	0 0.0%	85 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	105 31.5%	60 18.0%	27 8.1%	7 2.1%	15 4.5%	18 5.4%	14 4.2%	41 12.3%	20 6.0%	6 1.8%	15 4.5%	5 1.5%	333 100.0%

その他

- ・下北バスターミナルでバスに乗る為。(10代)
- ・子育てひろば。(20代)
- ・通学。(20代)
- ・祖父母宅があるため。(20代)
- ・カラオケ。(20代)
- ・田名部祭り。(20代)
- ・自宅があるので。(20代)
- ・通学。(30代)
- ・通学路。(40代)
- ・通学。(40代)
- ・自宅があった。(50代)
- ・通学路でもあったし、遊び場でもあった。(60代)
- ・昔住んでいました。店をやっていました。(60代)
- ・ウォーキング。(60代)
- ・用が無い。(70代以上)

年齢	訪れた年代	買物	飲食	仕事	習い事・サークル	通院・見舞い	娯楽	散歩	銀行・郵便局	イベント	知人を訪問	その他	無回答	合計
10代	10代									1		1		2
	20代													
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない	1										1	1	3
	無回答													
	計	1								1		2	1	5
20代	10代	3	3				2	1	1	3		4		17
	20代		1									2		3
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない		1						2				1	4
	無回答													
	計	3	5				2	1	1	5		6	1	24
30代	10代	11	6	1		1	2	2	2	2				27
	20代	2	3	3				2	3	1				14
	30代	1	1	1				1	1	1				6
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない	1				1				1			2	5
	無回答													
	計	15	10	5		2	2	5	6	5			2	52
40代	10代	13	9	1	1		6	2	1	1	1	2		37
	20代	4	2	2		1	1		3	2	1			16
	30代	1	1						2					4
	40代	3	1	2	1			1	3	1				12
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない													
	無回答													
	計	21	13	5	2	1	7	3	9	4	2	2		69
50代	10代	7	3		1	2	1		4					18
	20代	3	4	6		1			4			1		19
	30代	3	1	2			1		3			1		11
	40代	3	2	2		1		1	3			1		13
	50代	2	2	3		2			2			1		12
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない			1										1
	無回答	1												1
	計	19	12	14	1	6	2	1	16			4		75
60代	10代	6	3	1	1		1		2			1		15
	20代	8	6	3	1	1	1		3			1		24
	30代	9	4	2	1	1	1		3			1		21
	40代	10	5	2	1	2	1	1	6	1		1		30
	50代	3	1	2		1			3			2		12
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない			1						1			1	3
	無回答													
	計	36	19	11	3	5	4	1	17	2		6	1	105
70代以上	10代	5	2	1		1	1	1	2	1	1			15
	20代	5	5	2		1	2	1	3	1	2			22
	30代	11	6	3			1	1	5	2	2			32
	40代	8	2			2		1	1	1				15
	50代	5	5	1	1	2	1	3	3	3	1			25
	60代	1	1					1	1	1				4
	70代	2	1					3	1	1	1			9
	ほとんど行ったことがない										1		1	1
	無回答	1												1
	計	38	22	7	1	7	5	11	15	10	7	1		124
無回答	10代	1												1
	20代													
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない													
	無回答													
	計	1												1
合計	10代	46	26	4	3	4	13	6	12	8	2	8		132
	20代	22	21	16	1	4	4	3	16	4	3	4		98
	30代	25	13	8		2	3	2	14	3	2	2		74
	40代	24	10	6	2	5	1	4	13	3	2	2		70
	50代	10	8	6	1	5	1	3	8	3	1	3		49
	60代	1	1					1		1				4
	70代	2	1					3	1	1	1			9
		ほとんど行ったことがない	2	1	2		1			4		2	5	17
		無回答	2											2
		計	134	81	42	7	21	22	22	64	27	9	21	5

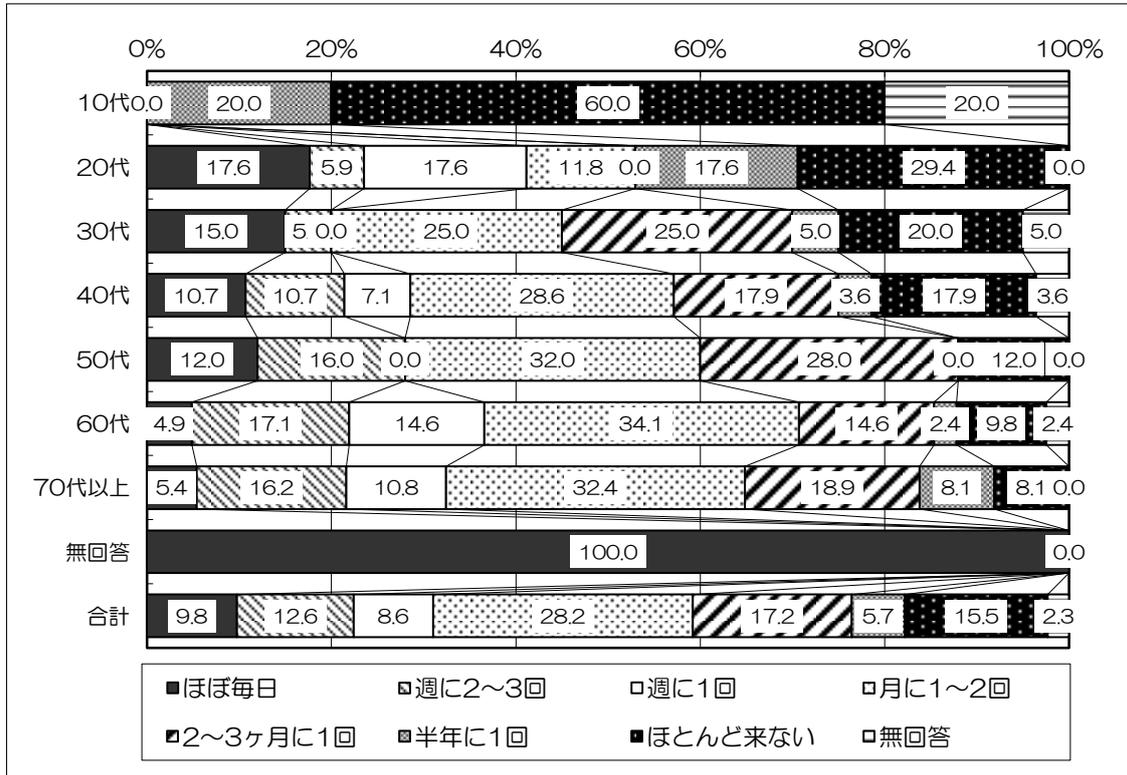
年齢	訪れた年代	買物	飲食	仕事	習い事・サークル	通院・見舞い	娯楽	散歩	銀行・郵便局	イベント	知人を訪問	その他	無回答	合計
10代	10代									20.0%		20.0%		40.0%
	20代													
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない	20.0%										20.0%	20.0%	60.0%
	無回答													
	計	20.0%								20.0%		40.0%	20.0%	100.0%
20代	10代	12.5%	12.5%				8.3%	4.2%	4.2%	12.5%		16.7%		70.8%
	20代		4.2%									8.3%		12.5%
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない		4.2%							8.3%			4.2%	16.7%
	無回答													
	計	12.5%	20.8%				8.3%	4.2%	4.2%	20.8%		25.0%	4.2%	100.0%
30代	10代	21.2%	11.5%	1.9%		1.9%	3.8%	3.8%	3.8%	3.8%				51.9%
	20代	3.8%	5.8%	5.8%				3.8%	5.8%	1.9%				26.9%
	30代	1.9%	1.9%	1.9%				1.9%	1.9%	1.9%				11.5%
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない	1.9%				1.9%				1.9%			3.8%	9.6%
	無回答													
	計	28.8%	19.2%	9.6%		3.8%	3.8%	9.6%	11.5%	9.6%			3.8%	100.0%
40代	10代	18.8%	13.0%	1.4%	1.4%	1.4%	8.7%	2.9%	1.4%	1.4%	1.4%	2.9%		53.6%
	20代	5.8%	2.9%	2.9%			1.4%		4.3%	2.9%	1.4%			23.2%
	30代	1.4%	1.4%						2.9%					5.8%
	40代	4.3%	1.4%	2.9%	1.4%			1.4%	4.3%	1.4%				17.4%
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない													
	無回答													
	計	30.4%	18.8%	7.2%	2.9%	1.4%	10.1%	4.3%	13.0%	5.8%	2.9%	2.9%		100.0%
50代	10代	9.3%	4.0%		1.3%	2.7%	1.3%			5.3%				24.0%
	20代	4.0%	5.3%	8.0%		1.3%				5.3%		1.3%		25.3%
	30代	4.0%	1.3%	2.7%			1.3%			4.0%		1.3%		14.7%
	40代	4.0%	2.7%	2.7%		1.3%		1.3%		4.0%		1.3%		17.3%
	50代	2.7%	2.7%	4.0%		2.7%				2.7%		1.3%		16.0%
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない			1.3%										1.3%
	無回答	1.3%												1.3%
	計	25.3%	16.0%	18.7%	1.3%	8.0%	2.7%	1.3%	21.3%			5.3%		100.0%
60代	10代	5.7%	2.9%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%			1.9%		1.0%		14.3%
	20代	7.6%	5.7%	2.9%	1.0%	1.0%	1.0%			2.9%		1.0%		22.9%
	30代	8.6%	3.8%	1.9%		1.0%	1.0%			2.9%		1.0%		20.0%
	40代	9.5%	4.8%	1.9%	1.0%	1.9%	1.0%	1.0%		5.7%	1.0%	1.0%		28.6%
	50代	2.9%	1.0%	1.9%		1.0%				2.9%		1.9%		11.4%
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない			1.0%						1.0%			1.0%	2.9%
	無回答													
	計	34.3%	18.1%	10.5%	2.9%	4.8%	3.8%	1.0%	16.2%	1.9%		5.7%	1.0%	100.0%
70代以上	10代	4.0%	1.6%	0.8%		0.8%	0.8%	0.8%		1.6%	0.8%			12.1%
	20代	4.0%	4.0%	1.6%		0.8%	1.6%	0.8%		2.4%	0.8%	1.6%		17.7%
	30代	8.9%	4.8%	2.4%		0.8%	0.8%	0.8%		4.0%	1.6%			25.8%
	40代	6.5%	1.6%			1.6%		0.8%		0.8%	0.8%			12.1%
	50代	4.0%	4.0%	0.8%	0.8%	1.6%	0.8%	2.4%	2.4%		2.4%	0.8%		20.2%
	60代	0.8%	0.8%					0.8%		0.8%				3.2%
	70代	1.6%	0.8%					2.4%	0.8%	0.8%	0.8%			7.3%
	ほとんど行ったことがない										0.8%			0.8%
	無回答	0.8%												0.8%
	計	30.6%	17.7%	5.6%	0.8%	5.6%	4.0%	8.9%	12.1%	8.1%	5.6%	0.8%		100.0%
無回答	10代	100.0%												100.0%
	20代													
	30代													
	40代													
	50代													
	60代													
	70代													
	ほとんど行ったことがない													
	無回答													
	計	100.0%												100.0%
合計	10代	10.1%	5.7%	0.9%	0.7%	0.9%	2.9%	1.3%	2.6%	1.8%	0.4%	1.8%		29.0%
	20代	4.8%	4.6%	3.5%	0.2%	0.9%	0.9%	0.7%	3.5%	0.9%	0.7%	0.9%		21.5%
	30代	5.5%	2.9%	1.8%		0.4%	0.7%	0.4%	3.1%	0.7%	0.4%	0.4%		16.3%
	40代	5.3%	2.2%	1.3%	0.4%	1.1%	0.2%	0.9%	2.9%	0.7%		0.4%		15.4%
	50代	2.2%	1.8%	1.3%	0.2%	1.1%	0.2%	0.7%	1.8%	0.7%	0.2%	0.7%		10.8%
	60代	0.2%	0.2%					0.2%		0.2%				0.9%
	70代	0.4%	0.2%					0.7%	0.2%	0.2%	0.2%			2.0%
	ほとんど行ったことがない	0.4%	0.2%	0.4%		0.2%			0.9%		0.4%	1.1%		3.7%
	無回答	0.4%												0.4%
	計	29.5%	17.8%	9.2%	1.5%	4.6%	4.8%	4.8%	14.1%	5.9%	2.0%	4.6%	1.1%	100.0%

設問3 現在のモデル地区との関わりについて

(1) モデル地区を訪れる回数（複数回答）

現在、モデル地区を訪れる回数では、全体で「月に1～2回」が28.3%で最も多くなっています。

年代別では、10代、20代では「ほとんど来ない」、30代以上は「月に1～2回」「2～3ヶ月に1回」が最も多くなっています。

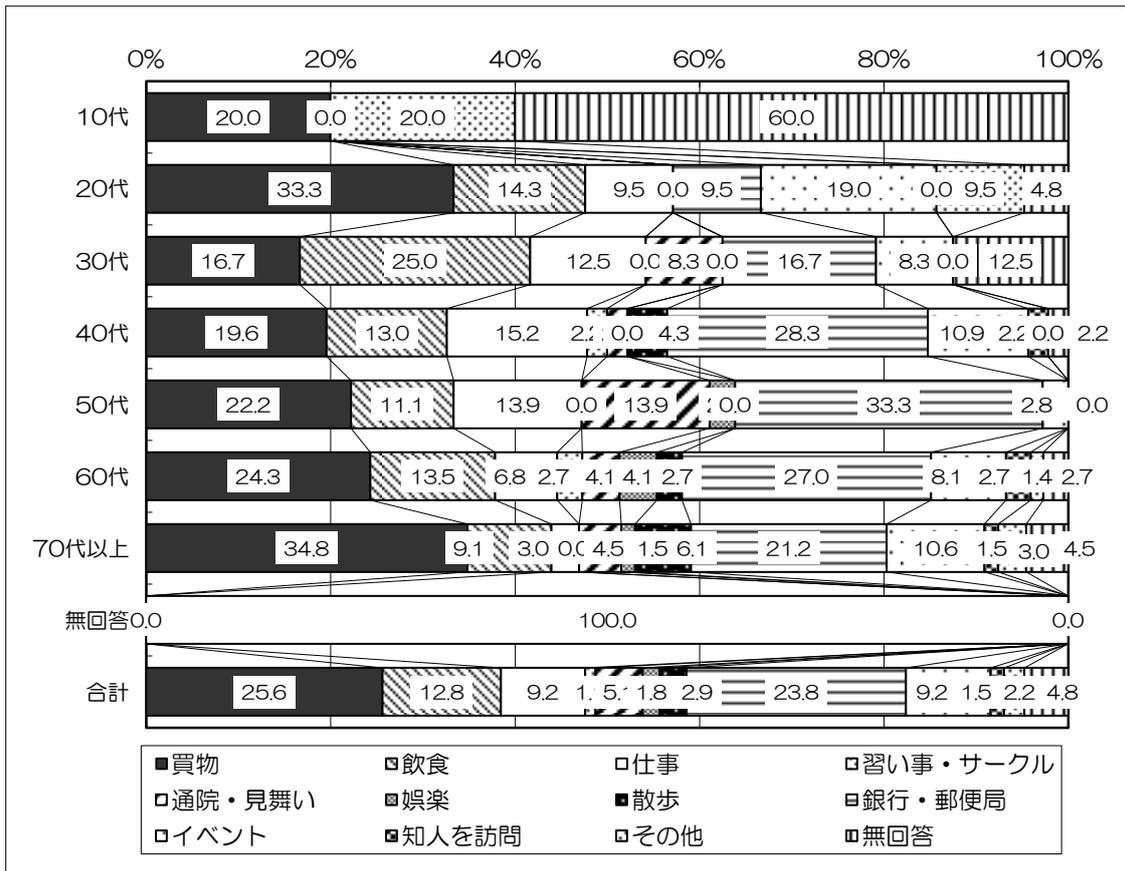


	ほぼ毎日	週に2～3回	週に1回	月に1～2回	2～3ヶ月に1回	半年に1回	ほとんど来ない	無回答	合計
10代	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	5 100.0%
20代	3 17.6%	1 5.9%	3 17.6%	2 11.8%	0 0.0%	3 17.6%	5 29.4%	0 0.0%	17 100.0%
30代	3 15.0%	1 5.0%	0 0.0%	5 25.0%	5 25.0%	1 5.0%	4 20.0%	1 5.0%	20 100.0%
40代	3 10.7%	3 10.7%	2 7.1%	8 28.6%	5 17.9%	1 3.6%	5 17.9%	1 3.6%	28 100.0%
50代	3 12.0%	4 16.0%	0 0.0%	8 32.0%	7 28.0%	0 0.0%	3 12.0%	0 0.0%	25 100.0%
60代	2 4.9%	7 17.1%	6 14.6%	14 34.1%	6 14.6%	1 2.4%	4 9.8%	1 2.4%	41 100.0%
70代以上	2 5.4%	6 16.2%	4 10.8%	12 32.4%	7 18.9%	3 8.1%	3 8.1%	0 0.0%	37 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	17 9.8%	22 12.6%	15 8.6%	49 28.2%	30 17.2%	10 5.7%	27 15.5%	4 2.3%	174 100.0%

(2) モデル地区を訪れる目的（複数回答）

現在、モデル地区を訪れる目的では、「買物」が25.6%、次いで「銀行・郵便局」が23.8%と多くなっています。

年代別でみると、20代、70代で「買物」、30代で「飲食」、40代、50代、60代で「銀行・郵便局」が最も多くなっています。



	買物	飲食	仕事	習い事・サークル	通院・見舞い	娯楽	散歩	銀行・郵便局	イベント	知人を訪問	その他	無回答	合計
10代	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	3 60.0%	5 100.0%
20代	7 33.3%	3 14.3%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 9.5%	4 19.0%	0 0.0%	2 9.5%	1 4.8%	21 100.0%
30代	4 16.7%	6 25.0%	3 12.5%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 16.7%	2 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 12.5%	24 100.0%
40代	9 19.6%	6 13.0%	7 15.2%	1 2.2%	1 2.2%	0 0.0%	2 4.3%	13 28.3%	5 10.9%	1 2.2%	0 0.0%	1 2.2%	46 100.0%
50代	8 22.2%	4 11.1%	5 13.9%	0 0.0%	5 13.9%	1 2.8%	0 0.0%	12 33.3%	1 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	36 100.0%
60代	18 24.3%	10 13.5%	5 6.8%	2 2.7%	3 4.1%	3 4.1%	2 2.7%	20 27.0%	6 8.1%	2 2.7%	1 1.4%	2 2.7%	74 100.0%
70代以上	23 34.8%	6 9.1%	2 3.0%	0 0.0%	3 4.5%	1 1.5%	4 6.1%	14 21.2%	7 10.6%	1 1.5%	2 3.0%	3 4.5%	66 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	70 25.6%	35 12.8%	25 9.2%	3 1.1%	14 5.1%	5 1.8%	8 2.9%	65 23.8%	25 9.2%	4 1.5%	6 2.2%	13 4.8%	273 100.0%

その他

- ・ 神社、お寺参り。(10代)
- ・ 祖父母宅があるため。(20代)
- ・ 保育園。(30代)
- ・ ウォーキング。(60代)
- ・ 神社。(70代以上)

(3) 過去と現在のモデル地区の関わりについての比較

回答者の過去と現在のモデル地区との関わりをみると、訪れる頻度は、20～30年前には、週に2～3回は訪れていたのに対し、現在では月に1～2回程度に減少しています。

訪れる目的としては、以前は「買物」や「飲食」を目的としてモデル地区を訪れていましたが、現在では「買物」や「銀行・郵便局」を目的として訪れている人が多くなっています。

田名部中心市街地に住んでいる人の中でも、モデル地区を訪れる回数は減少し、訪れる目的で「飲食」が減少するなど、関わり方に変化がみとれます。

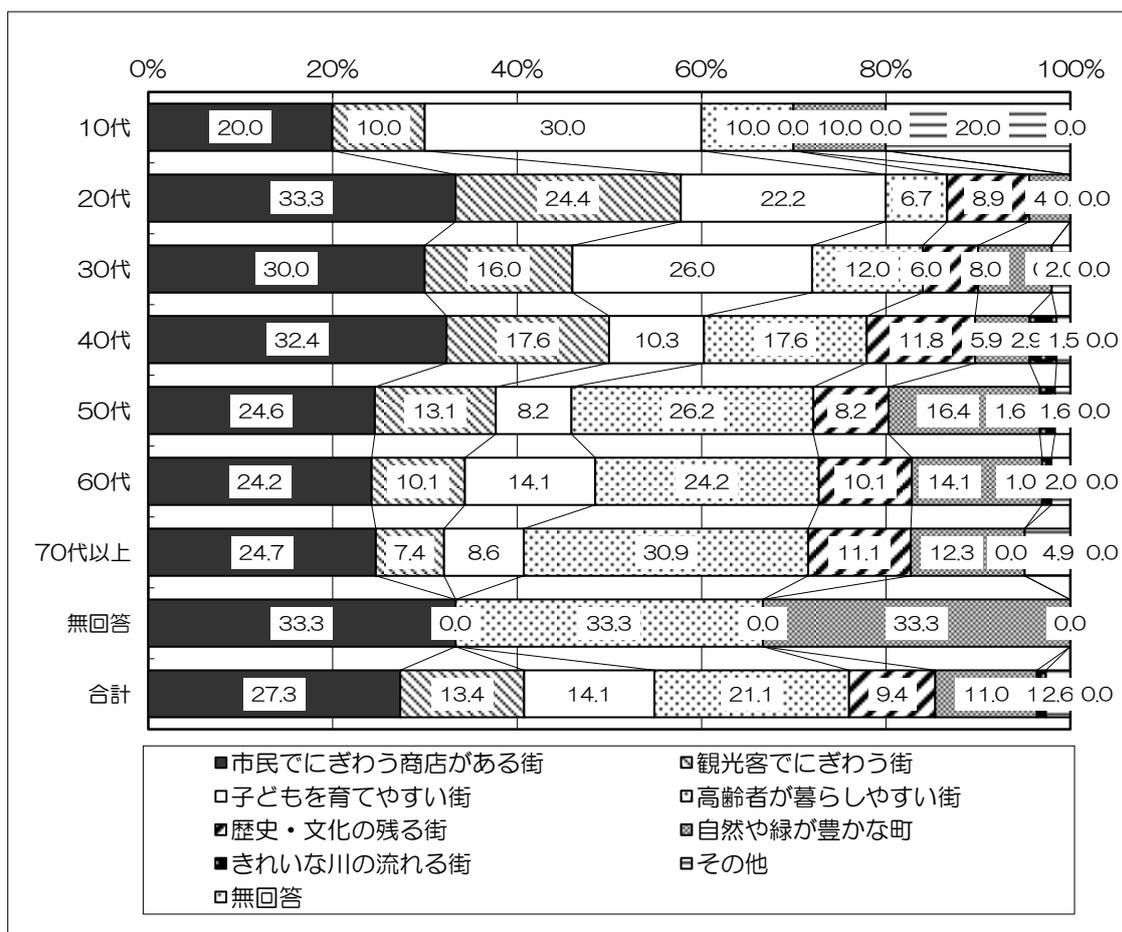
設問4 モデル地区がこれからどんな街になってほしいか

(1) なってほしい街（複数回答）

将来モデル地区がどのような街になってほしいかについては、「市民でにぎわう商店がある街」が27.3%と最も多く、次いで「高齢者が暮らしやすい街」で21.1%となっています。

3つまで選択する複数回答であったことから、各年代で上位3位までの回答をみると、全ての年代で「市民でにぎわう商店がある街」が選ばれており、10～30代までは「観光客でにぎわう街」、「子どもを育てやすい街」、40代以上では「高齢者が暮らしやすい街」、「自然や緑が豊かな街」が多くなっています。

将来的なモデル地区の方向性としては、市民や観光客で賑わいのある街になることが望まれており、また、子育てのしやすさや高齢者の暮らしやすさ、自然や緑の豊かさが求められています。



	市民で にぎわ う商店 がある 街	観光客 でにぎ わう街	子ども を育て やすい 街	高齢者 が暮ら しやすい 街	歴史・文 化の残 る街	自然や 緑が豊 かな町	きれい な川の 流れる 街	その他	無回答	合計
10代	2 20.0%	1 10.0%	3 30.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	10 100.0%
20代	15 33.3%	11 24.4%	10 22.2%	3 6.7%	4 8.9%	2 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	45 100.0%
30代	15 30.0%	8 16.0%	13 26.0%	6 12.0%	3 6.0%	4 8.0%	0 0.0%	1 2.0%	0 0.0%	50 100.0%
40代	22 32.4%	12 17.6%	7 10.3%	12 17.6%	8 11.8%	4 5.9%	2 2.9%	1 1.5%	0 0.0%	68 100.0%
50代	15 24.6%	8 13.1%	5 8.2%	16 26.2%	5 8.2%	10 16.4%	1 1.6%	1 1.6%	0 0.0%	61 100.0%
60代	24 24.2%	10 10.1%	14 14.1%	24 24.2%	10 10.1%	14 14.1%	1 1.0%	2 2.0%	0 0.0%	99 100.0%
70代以上	20 24.7%	6 7.4%	7 8.6%	25 30.9%	9 11.1%	10 12.3%	0 0.0%	4 4.9%	0 0.0%	81 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	114 27.3%	56 13.4%	59 14.1%	88 21.1%	39 9.4%	46 11.0%	4 1.0%	11 2.6%	0 0.0%	417 100.0%

その他

- ・このまま静かに暮らせればよい。(40代)
- ・原発NOの町。(50代)

(2) こんな街になるためのアイデア

①市民でにぎわう商店がある街

年齢	アイデア
10代 20代	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント広場、来さまい館の PR の場を設けて（クリスマスイルミネーションの告知など）やれると、今よりも往来が増えると思う。おしゃれをして歩ける街並み（駐車スペースを設けて）にしてほしい。 ・下田ジャスコのような大型のショッピングモールをつくる。 ・駐車場の場所を多くしないと、車で移動するので広々とした駐車場をつくり、総合ショッピングセンターをつくる。 ・元のジョルノを開放し、朝市や夕市を行う。飲屋街を清潔にし、屋台などを増やす。 ・駐車場の確保。小川町の川にふたをして駐車場として利用（冬期間はふたを除去して融雪溝として利用）。 ・シャッターを閉めている店が多いため、新しい店を入れる。歩行者天国を行う。 ・買い物の場（スーパーや洋服店等）を増やしてほしい。 ・区画整備をし、道路の幅を広くすること。駐車場を設けること。 ・大学誘致。 ・買い物できるようなお店をつくる（バスで来た人に便利）。昔あったショッピングの跡地やジョルノ跡地の活用。苫生モールや中央モールについて、田名部モールや柳町モールをつくる。 ・高齢者と子どもが触れ合える町。 ・地域通貨の発行。 ・旧田名部駅の通り、本町通りの空き店舗の利用と駐車スペースの確保が必要。 ・観光ガイドの研修をし、ボランティアを募る。
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・大型店舗を誘致しても、土地の広い方に行ってしまう。賑やかな街にしたいけど魅力のある店がない。吉祥寺みたいな感じがいい。あと、商業地区ゆえに無駄に家賃？が高いらしくて、みんなすぐ違う町に引っ越してしまう。シャッター街だったらいらぬ店は壊して更地にしてしまおうとか。 ・映画館等の娯楽施設の整備。 ・今、求めていることは、安く入りやすい店というのが私自身の考えです。例えば、車で行きやすく、入りやすい産直の店。入りやすいオープンカフェ。買い物→休憩が一緒にできるようなところをつくれればよいと思います。 ・「市民でにぎわう商店がある街」ではなく、「市民でにぎわう飲食店のある街」がよいと思う。喫茶・食事・飲みはモデル地区で、と思うような街。車社会なので駐車場を整備して、モデル地区の店を利用で一時間無料になるなど。個性的な飲食店がある街。 ・駐車場（無料）の確保。 ・若者にうける店がほしい。 ・人のつながりが深くなれば自然も豊かになり、子どもも育てやすくなるはずだと思います。商店もにぎわいがあれば人と触れ合うことも多くなり、不審者も少なくなっていくような感じがします。お金をかけても継続する人がいなければ意味がないと思うので、アイデアということは難しいですが人の気持ちが大切かと思います。 ・下北の観光資源を活かした海産物等の飲食店、土産店を街なかにつくり、市民をはじめ観光客も招致する。文化的なイベントを増やす。芸能人、文化人をよぶ。田名部地区内でもマグロを食べられる店をつくる。 ・若者をターゲットとした、ショップや施設、カフェ等の入ったショッピングモールを建設、または大規模な朝市。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・交通機関を便利にしてほしい。 ・買い物に行きたくなるような商品を置いてある店があればよい。 ・無料の駐車スペースをつかって、目で見て楽しめる店舗をふやしてほしい。 ・もう一度訪れてみたいと思う景色、対応、お土産、観光、商店の充実が必要。 ・大型店の進出を拒む地元商工会や空地を買い上げて利用せずに抱えている不動産業者がいる限り、何をやっても無駄だと思います。再生は諦めた方がいいです。 ・交通の便をもう少し利用しやすくすることにより車がない人でも行きやすくなるのでは。例えば、下北交通・JRバスの時刻表を「10：10、11：10、13：10」と分かりやすくすればもっと乗車数も増えるのではないかと思います。 ・特徴のある店、専門性の高い店を設定する。

年齢	アイデア
	<ul style="list-style-type: none"> ・大型スーパーなどではなく、〇〇銀座のような商店が並んでいるような街並みがむつ市にもほしい。夕方おかずを買って帰れるような。 ・明るい飲食店、スーパーじゃないもの。夜は怖いイメージでごちゃごちゃしすぎなので分かりやすいように。 ・地元の食材や手作りの物を主としたマーケット等。 ・老舗も多く、昔からの事を良く知る方がいらっしやると思います。数か月には一度、地域の商店街の方々の力を借り、展示会をやり観光客を呼び込むツアーはいかがでしょう。 ・まちなかが親子連れに優しいエリアになり、歴史文化のかおる街になれば商業も一定の回復をするのではないか。 ・旧田名部駅を中心とし、駅前通りから柳町通りを商店街にする（総菜屋、おでん、おやきなど古くからあった商店街ができれば、人の繋がりも生まれる良い町になるのでは）。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも車を気にせず歩ける所が欲しいです。 ・買い物しやすい大型スーパーの設置。駐車場の確保をしながら市民が利用しやすいまちづくりに。 ・民活による市民誘導するもの。例えば田名部まつりの時は最高に盛り上がるのに。そういうしかけが重要。 ・歩行者天国。イベント、食べ物など。 ・歩行者天国の活用。休日に歩行者天国の時間帯を設け、その都度イベントを企画し、市民を呼び込む。 ・駐車場の完備。 ・店主が自主的に街づくりをする。行政主導で指示しても必ずしもその様になったためしがないから。 ・歩行者ネットワークの形成。 ・大型商店がエリア外にあるが、このエリアに来れば家族で遊びながら自分たちのほしい物、安い物、1日中楽しめて、買い物もできて、笑って家へ帰れる街になってほしい。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物に行っても車をとめる所ない。 ・きれいな小さい店がいっぱいできて欲しい。 ・今はシャッターが下りっぱなしの店舗ばかりでつまらないです。駐車場の確保、近所のお年寄りがいやすいスーパー、子どもが遊びやすい公園、若者がきたくなる衣料品店など、いろいろなお店（大小さまざま）があると助かります。特に年寄りは車がない人も多いと思うので、小型の順回バスを一時間に1本ぐらいを目安に走らせてほしい。買い物のためにタクシーは大変なので。子ども用に駄菓子屋などあってほしい。昔あったダイエーのように、一店舗でいろいろ揃えることができるスーパーもほしい。そのためにも駐車場。子どもが安心して遊べる場所も室内に欲しいので、その中にあると親が買い物の時に便利。公園も小さくていいので、2~3カ所あるといい。お年寄りも休めるので。 ・以前のような歩行者天国を再開。 ・大型店舗ばかりでなく、昔のような個人の店で、駄菓子とか、ボールをもって豆腐一丁買いに行けるような店が増えることを望む。 ・散策しながら買い物ができる商店街をつくってほしい。①空き店舗を活用し、このエリアで買い物ができるようにする。②このエリアに駐車場を確保する。 ・大型店舗の誘致。 ・商店街を並べてアーケードをつける（冬の雪の対策が必要になる）。 ・本町商店街の片方の一方に駐車場をつくり、残りの片側を商店（若者向け）をつくったらいいかも。 ・駐車場が完備されると良い。 ・大型店が偏ってしまっているので、これを考え直さなければいけない。 ・駐車場を確保し、雨でも買い物ができる屋根等を取付、いろいろなお店を統一し、人々が集まるような区画整備がほしいと思います。 ・完全に歩行者天国みたいな地元の人達のつくったものを売る。車は田名部駅で乗り降りする。たまに出ているのですが、少し高いような気がします。元気なおばあちゃんが売れば親しみもワクのでは。 ・新企業誘致。 ・お店に入る時ふと暗い気がします（花を飾る）。もっと明るく（笑顔とか）。 ・散歩コースを確保してほしい（車の交通が多い）。 ・何をやっても同じで、ムダな金はかけない。人が集まらないので集客を考えるのを基本

年齢	アイデア
	<p>にする。①遊び場をつくってやる。老若男女が集まるような場所。a) マエダ百貨店の駐車場を利用し貸しポート、屋台船を。b) 新町通のシャッター街をコンサート、アマチュアバンドなどで音楽発信地にする。c) 田名部駅前通を函館のような朝市、歩行者天国にし、観光客の目玉にする。安価にしないと人が集まらない。②まちなかを走る小型巡回バス（右廻り、左廻り）または人力車など交通便利にし、観光客用にする。③美術館、博物館を常設する。</p>
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> • 日常生活が心配なく過ごせるよう、身近な所に必要なものが揃っている必要があると思う。 • 明るく楽しくお買い物ができる町で有りますように。 • 散策ルートの設定（防犯、安心安全のまちづくり）。 • 車社会の昨今、少ない。行政だけでは解決できないと思うので、地区住民と官民一体となって検討することを望みます。 • 今までの商店が次々と閉店してしまい、買い物がだんだんと不便になってきましたので、買い物ができる店がほしい。 • 駐車場がほしい。 • ショッピングセンターをつくる。 • 大型店舗後の空地が目立っています。商店が多い割には住民が少ない地区だと思うので、外からお客さんを呼べるような目玉を考えてほしいです。 • 景観の良いお店、統一感のある商店街づくりを。 • 高校生等もバスが安いと行きやすい。 • 観光物産館と来さまい通りの活用を図るため、イベントを増やしお客を呼び。

②観光客でにぎわう街

年齢	アイデア
10代	
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを増やす。例 1) キッズ大集合！田名部で Party (子どもがわいわいやれるようなイベント)。例 2) 童心にかえって(お年寄りやお母さん、お父さんが昔を懐かしむイベント)。 ・明るく(街灯をつけるなど)することで、観光で宿泊している方が夜の街を歩けるデートスポットに。(春・秋だけでも) ・広い空きスペースなら、冬期に幼児が安心して遊べる屋内型公園(マクドナルドむつ店のよう)。実現すれば未就学児は毎日行く(?)市内には冬期に子どもを連れて行けるところがなく、不満。「ひろば」は二歳くらいまでしか行けないので(小さい子と二歳以上は一緒にすると危険)。 ・B級グルメで有名になり、他県からも食べに来るようになればいい。 ・物産館やイベント広場を活用しての活動。 ・田名部祭りの際、昔のように田名部神社を遅くまで開ける。 ・イベントを行う(B級グルメとか人が集まりそうな)。 ・むつ市ならではのイベントを企画する。 ・田名部といたらココ、というような物産展や資料館を一つの場所につくる。そこで下北のお土産も置く。
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・下北にしかないものをアピールする。 ・いろいろなイベントをする。 ・個々の商店では難しいと考え、土地を市で買い上げ企業の誘致で雇用を確保することが現実的のように思います。でも、結局モデル地区で元々生活している人にとっては個人利益が一番だと考える人が多いと思うので、自然を売りにして宿泊施設、美味しい飲食街、広いバス停でもつくれば観光客も来るのではないかと。まさかりプラザとか本当に何でつくったのか良くわかりません。ポツンとあっても、どうしようもなくもったいないです。田名部駅前通と279号線をつなぎ、バスが入ってこられるようにすると観光客が来やすいと思います。 ・駐車を拡大し、大型バスが楽に出入りできるように来さまい館とまさかりプラザの生け垣、縁石の撤去。まさかりプラザで下北名物料理のコースを提供できるようにする。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・観光物産館やかさまい館があるので、そちらも有効活用した上で『全国的に有名である恐山』、イタコの口寄せがいつでもできるイタコ館のようなところがあればより一層盛り上がるのではないかと。 ・まさかりプラザ、下北駅前のお土産専門店。特に下北駅前はお土産のアイテムが少なすぎる。まだ大漁センターの方が良い。 ・恐山に行く前に後に必ず寄るような妖怪的なイメージの館、キャラクター等。子どもから楽しめるようなものがあったら。 ・標識、案内板等の充実。PR活動。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・むつ市は全国的に恐山、いたこ、蛇の神様などが有名です。一度来て占ったり、先祖供養したりしたいと思うので、いたこの館や占い館などの施設をショッピングセンター跡地に建てたら、駅前通りも活気づくと思います。そして、下北の海の幸や農産物を食べてもらい、歴史や文化も近くで見学できるし、お土産も帰ると思います。 ・イベント広場や来さまい館の活用促進。定期的(月イチ)に芸能人(タレント、歌手等)による開催を行い郷土料理の宣伝で観光客でにぎわうまちづくりに。 ・下北半島バスめぐりコースを考え、田名部町に観光客でにぎわう街に出来ませんか。 ・街に人が集まるとおのずと観光客が集まる。そういう楽しさを観光客に与えるような仕掛けづくりが大事。「客」を逃がすなと思う。 ・商店街に人が来ない理由にはやはり、駐車スペースの問題があります。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・何をやっても同じで、ムダな金はかけない。人が集まらないので集客を考えるのを基本にする。①遊び場をつくってやる。老若男女が集まるような場所。a) マエダ百貨店の駐車場を利用し貸しポート、屋台船を。b) 新町通のシャッター街をコンサート、アマチュアバンドなどで音楽発信地にする。c) 田名部駅前通を函館のような朝市、歩行者天国にし、観光客の目玉にする。安価にしなないと人が集まらない。②まちなかを走る小型巡回バス(右廻り、左廻り)または人力車など交通便利にし、観光客用に使う。③美術館、博物館を常設する。

年齢	アイデア
	<ul style="list-style-type: none"> • 空き地を利用し、少し元気な高齢者や学校等の子ども達の遊び場、運動公園までは遠い。 • 「町の駅の活用」現在の町の駅にはがっかりしました。横浜や七戸のような運営はできないのでしょうか。 • 弘前の春さくら、夏ねぶた、秋菊ともみじ、冬雪灯籠とか青森の冬ねぶたなどのように、何かつくってしまえばやったもの勝ちでしょ。 • 田名部地区の湧水の活用と田名部川通りを浄化する。水の清さと良さを宣伝活用する。 • 下北の皆さんが喜ぶ観光スポットをつくる。 • 下北の中心らしいイベントをすること。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> • 観光ができる場所をPRして他県からの人達ももっと呼び寄せて欲しい。 • 参考9、レトロな街づくり。 • 慣行の目玉になる物がないので、何か考えてほしい。 • むつ市グルメガイド、旅ガイド（ぐるりんしもきた）を活用し、観光客の再来を図る。

③子どもを育てやすい街

年齢	アイデア
10代	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の整備。
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所があり、小学校もエリア近くにあるので、住宅区域の整備が必要だと思います（道路や街路灯等の整備など）。※特に冬場の国道279号の通学用歩道の確保。 ・保育、幼稚園の整備。 ・公園の整備。 ・道路を広くし、歩道も広くする。 ・公演や交響の遊び場をつくる。 ・公園や自然を活かす。共働きの家庭が多いので遅くまでやっている病院などを増やしたり、サポートできる団体や施設をつくる。 ・公園や広場など、子どもが走り回ったり、家族で団らんでできる場をつくる。最近の子どもは家にとじこもってゲームをしたり、ひきこもったり。肥満傾向になりつつある青森県全体平均を下げられるので一石二鳥。
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・お金が無くても子どもを遊ばせられる環境。 ・下北地区の子どもたちが全員下北地区の高校に入学できる体制づくり。青森県内の他地区のように商業・工業系の学校や実業に結びつく教育環境を整え、若者の流出に歯止めをかけてほしい。学園をつくってほしい。 ・人のつながりが深くなれば自然も豊かになり、子どもも育てやすくなるはずだと思います。商店にもぎわいがあれば人と触れ合うことも多くなり、不審者も少なくなっていくような感じがします。お金をかけても継続する人がいなければ意味がないと思うので、アイデアということは難しいですが人の気持ちが大切かと思います。 ・駅前商店街で、歩行者天国のような物をやっていますが、定期的にやってみては。 ・土・日・祝日など親子連れで出かけられるイベントを開催してほしい。 ・冬の道の歩行をしっかりとる。 ・駐車スペースを充実させてほしい。自分が子育てをして感じたことは、市内に公園などの広い自由なスペースが少なすぎるということ。空き地を利用してつくってほしい。 ・明かりの整備。参考の8。 ・整備されつつある？話しは違うかもしれませんが、以前はモデル地区へ親子で出かける人が多かったようです。観光客ではなく、地元の人に愛される街づくり、親子で出かけやすいような街づくりをめざしては。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち同士で遊ぶ、多目的広場や公園を各町内にほしい（昔は神社やお寺で遊べたが、今は注意され遊べない）。 ・子どもたちが安心して遊べるスペースや公園をつくる。また、親子サークルを開く。文化的なイベントを開く。 ・とにかく高齢者ばかりの印象。活気ある街には、やはり若者の姿かと思います。そのためには若者にとって入りやすくプライスの安いカフェやショップがあるといいのでは。しかも1軒だけではさみしい感じなので2軒は必要だと思います。 ・子どもが集まって遊ぶ場所がほしい。小学校高学年で親が仕事で留守の子どもが家で一人でいなくていいように、みんなが集まれる所。 ・子どもは18歳くらいで都会にあこがれやすく、仕事、子育てする環境はいまいちです。子どもが少なくなった原因は子育てしにくい、今の政治かな。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・子供を持つ親同士の交流の場（子ども銅販で情報や悩みの交換をできる集い）を定期的で開催し、但し、無料ではなく月会費を決めて（月2,000円～3,000円）、本気でそういう場所を必要としている人の交流の場にする（会場となる場所は定休日（週1回）を決めて毎日開ける）。会費は全額その場で経費として使う（用紙、飲食物、おもちゃ等）。 ・若者もたくさん働ける様な町。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもがのびのびと遊べる所。 ・遊園地の整備により、子ども連れが集い、ママ友、パパ友ができ、気楽に交流できる場所ができればと思います。 ・河川（田名部川）の清掃などを徹底的に行い、盆唄に唄われているような田名部川を再現する。 ・S45年頃から第一小学校の生徒の居住地域はドーナツ化現象だったような気がします。それでも皆さんのアイデアが新しい街づくりに役立つかも。私は考えつかず。 ・子どもと一緒に楽しめるような店がほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・市民で自然を守る活動。 ・リサイクルショップやフリーマーケットで経済的に助ける。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・車社会に合った町内に無料駐車場を作る。 ・自然や緑が豊かな公園をつくる。 ・レトロな街づくり&おしゃれなカフェやショップ。 ・「ひろば」の事業拡張で小さいお子さん連れが見られるようになりました。応援していきたいと思います。

④高齢者が暮らしやすい街

年齢	アイデア
10代	
20代	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の充実。 車の運転のできない高齢者のためにまちなかに高齢者向けの住宅をつくり、さらに買い物ができるスーパー等の商店の整備が必要だと思う。 車を利用しなくても町のバスを巡回して近所の友達とも一緒に病院や買い物に行けるようにする。老人たちが楽しめるイベント。
30代	<ul style="list-style-type: none"> 道路の設備をきちんとする。 高齢者になっても働きたい人のための雇用の場の確保。高齢者の生活の手助けとなるような仕組みづくり（例えば、地公体が安価な電力を高齢者等に供給できるような仕組み。太陽光発電、風力発電を地域でやる）。 道路が狭く、段差が多い。 歩道、車道をしっかり整備。今のままでは路上駐車も多く、段差もあり、高齢者には危険が多い。難しい手続きのいらぬような利用しやすい施設があればと思う。
40代	<ul style="list-style-type: none"> 気軽に声をかけられる様な店があればよいと思う。 本町通は銀行以外足を運ぶ気には今のままだとならない。 汽車通で田名部駅を利用していた時はよくジョルノに立ち寄っていました。若い人も買いたいと思うような品物がないのでは。段差のないまちづくり、交通の便も良くする必要あり。 年々長生きする時代、高い医療費や高い老人ホーム、病人の付き添いの家族、車社会のむつ市、これからは無料バスとか月千円で乗るバス券。 「市民でにぎわう」「観光客でにぎわう」は分けられているが、実は同じだと思う。住んでいる者が地域の価値やおもしろさに気づかなければ、来訪者にそれを伝えることもできない。まず、地域の歴史を市民に知ってもらうことが必要。講座、イベント等ないわけではないが興味がない（と自ら決め込んでいる）人を呼び込む。あるいは、押しかけていくことができないか。同様の取り組みをしている他地域の経験を集めて、アイデア公募の参考としては、NHK 等が地方リポートとして流す例もあるが、やはり見えない人は見えていないので多くの通行人のある所に掲示するとかで。地吹雪ツアーやおおぞら組の活動。ケンミン SHOW の反響などを見ても「どこにでもあるもの（ex.バブル期のリゾート）」はいずれ忘れられ、「ここにしかないもの」の評価が高まっていると感じる。そこには“地元民の視点”と“外からの視点”の双方が要る。当たり前と思っている者を他者が価値あるものと見ていると分かったら初めてそれが価値あるものに見えるというのはよくあることで、それを観光客に偶然「発見」される前に地元が知っているべきではないかと思う。まず、こうしたアンケートを市外出身者、県外生活経験者を対象にやってみてはどうか。ずっと地元民には意識されていないポイントが浮上する気がする。集計結果を（ネガティブなところも含めて）公開資料にしてほしい。 どんなに町をきれいにしても、人が集まらなければ、主婦は買い物がメインだと思います。
50代	<ul style="list-style-type: none"> 現在空き家になっている建物を無料駐車場や公園に、または住宅地と商業地の区別をして、駐車場と公園などを一ヶ所に集めることや、夜に歩行が安心できる明るい横丁とかにしてほしい。 高齢者や幼児など保育所を町もってくる。子どもや介護用品の出品する。 福祉の豊かな町。 高齢化社会に対応した住宅。周辺の居住地域は、高齢者が特にそういう方々が安心して来れるような住めるような街。 高齢者同士の交流の場も大事であるが、1番の子どもと親との交流の場との合体化を促進して、人生経験で得た知恵・知識を親子にさりげなく教えられるような場を提供できれば良いと思う。子どもやその親たちと触れ合うことで高齢者の気持ちも若くなり、ボケ防止にもなると思う。 買い物しやすいように。 駅前通りは車も少なく病院やバスターミナル、銀行や商店も近くに集中しているので高齢者向けの街だと思います。高齢者が歩いて用事が足せるようにサンデー・サンワドーのような小さい店も必要だと思います。それに観光客が来てもリラックスできるようにベンチや花を置いたり、お茶を飲めるようなお店も必要です。 高齢者のレクリエーションの場づくり。室内で健康維持のため運動できる施設づくりや

年齢	アイデア
	<p>趣味など生きがい活動の場づくりに。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー道路として、花いっぱい運動で環境整備、高齢者、元の職業別友の会のよ うな懇親会コーナーなどで、人間関係を深める。 ・まちなか居住の推進。 ・一方通行の道路区分をし、高齢者が安心して通行できる環境。また、融雪溝を整備し、 高齢者が負担なく雪片づけができる環境整備。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・車いすでも危険なし。散歩できるように工夫する。 ・居酒屋を減らして欲しい。 ・毎日歩いて買い物ができる、産地直売所のある歩行者天国を定期的に設ける。子どもの 集まりやすい場所の設置。 ・今からは高齢者が増えると予想されるので高齢者向けの商品とか主に衣類の充実が必要 となるのに、今あるお店は子どもと若者向けの店が多いような気がするのでそういう店 舗が必要な気がする。 ・比較的健康で金持ちの人が入れる住宅を整備する。 ・私のように足といえは今のところ自転車です。でも、冬はダメ。歩いていけるとこ であれば毎日散歩と人との会話です。 ・松木屋の3階、4階の空きスペースを①子育て支援に活用、②歴史文化コーナーとして の活用に。 ・買い物をする商店が近くにあること。 ・老人デイサービスを利用するにはまだ早く、一人暮らし老人の託老所+保育所で老人が 子どもたちに昔遊びを教えたり、交流できる場所を希望する。 ・来さまい館の利用方法をもう少し使い勝手のいい工夫が必要だと考えます。土曜日、日 曜日だけにぎわっている館に思いますが、高齢者に平日開放したらいいのでは。 ・歩いていける範囲で何でもできるようにする。買い物、散歩、図書館、etc。 ・海山に囲まれ自然豊かな土地ですが、農業水産の高校がなく、若い人の育成が不足して いるかと思っています。人の流出を防ぐためにも若い人が働き勉強していける町が理想と思 います。また、高齢で農業ができなくなった土地とかを市で仕事の無い人に指導してい くのはどうかな。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者が集まりやすい公園や、広場を作って、社交ダンスやゲートボール等 できるようにする。 ・若人、老人、行政との会話。 ・老人がもっとのびのび暮らせる街づくりを考えています。 ・以前は海老川から鉄道があった。→100円バス等の本数の充実。安く、便数があると各 地域からも行きやすい。 ・道路及び歩道の整備。 ・バリアフリー、案内人や補助してくれる人がいる（銀行や買い物などの時）高齢者アパ ートがほしい。介護保険に関係ない。 ・高齢化社会がますます進行すると思われるので、高齢者が安心安全に楽しく過ごせる地 域にすることが必要だと思う。 ・参考7、高齢者用マンション。 ・高齢者のために一カ所でいろいろと用事がたせる場所がほしいと思います。 ・下水処理を早くする。 ・子どもは少なく、高齢者が多くなっています。気軽に立ち寄れる場所があればよいと思 います。 ・道路の整備。融雪による水が車によって歩行者に迷惑をかける。もっといい方法はない ものか。 ・暮らしやすい、歩きやすい街。歩くことによって健康を保つことができるように歩道整 備を強く望む。特に冬場の凍結を考慮すれば、融雪道路。高嶺の花かもしれないけど。 ・河川の保全活用。

⑤歴史・文化の残る街

年齢	アイデア
10代	
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・文化を絶やさない町。 ・田名部祭りを中心に、都会にいるむつ市出身の方が帰省を楽しみにできるような（思い出に残る）、整備された街にする。
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・寺や史跡が多いので恐山をからめた観光ができる町。ホテルも多いので恐山へいく時に立ち寄ってもらえれば。でも最近はマイカーやバスが多く田名部は素通り。泊まりは浅虫とかが多くて誰も来ない。道に迷う人も少なくなった。 ・アイデア概要「3」がいいと思う。常念寺や関酒屋さんなど見学してみたいけどどうやって？という所がある。歴史・文化の紹介や見学できる場所・日時の案内があるといいと思う。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・祭りなどを増やす。 ・市民が地域の歴史や文化を楽しく知る機会として、あまりに難しい内容ではないセミナーを開くとか、子ども達に授業で教えるとか、漫画本で歴史を伝える。 ・展示や発表などの場を増やす。また、体験できる場も増やし、歴史・文化の豊かさを伝えていったらどうか。 ・「市民でにぎわう」「観光客でにぎわう」は分けられているが、実は同じだと思う。住んでいる者が地域の価値やおもしろさに気づかなければ、来訪者にそれを伝えることもできない。まず、地域の歴史を市民に知ってもらうことが必要。講座、イベント等ないわけではないが興味がない（と自ら決め込んでいる）人を呼び込む。あるいは、押しかけていくことができないか。同様の取り組みをしている他地域の経験を集めて、アイデア公募の参考としては、NHK 等が地方リポートとして流す例もあるが、やはり見えない人は見えていないので多くの通行人のある所に掲示するとかで。地吹雪ツアーやおおぞら組の活動。ケンミン SHOW の反響などを見ても「どこにでもあるもの（ex.バブル期のリゾート）」はいずれ忘れられ、「ここにしかないもの」の評価が高まっていると感じる。そこには“地元民の視点”と“外からの視点”の双方が要る。当たり前と思っている者を他者が価値あるものと見てると分かったと初めてそれが価値あるものに見えるというのはよくあることで、それを観光客に偶然「発見」される前に地元が知っているべきではないかと思う。まず、こうしたアンケートを市外出身者、県外生活経験者を対象にやってみてはどうか。ずっと地元民には意識されていないポイントが浮上する気がする。集計結果を（ネガティブなところも含めて）公開資料にしてほしい。 ・1番に同じ。田名部祭りに関係する地域だから。 ・標識、案内板等の充実。PR 活動。 ・田名部祭りを利用した歴史的な公園。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・大畑や川内は昔から農林漁業が盛んに行われていたし、大湊は海軍で活気があったと思います。それから各地の祭りの紹介や、その地区の特産物や生活などの紹介を来さまい館やまさかりプラザなどで展示したりお土産品を売ったりしてほしいです。 ・景観の保全活用。 ・史跡周辺的环境整備を行う。花づくりを中心に春夏秋冬の季節感のある宿根草を植栽する。 ・下北のPR する観光物産の店が分散しているので1つに大きくまとめる。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・田名部祭りだけでなく、ほかの季節も何かイベントがあれば楽しいのでは。 ・海山に囲まれ自然豊かな土地ですが、農業水産の高校がなく、若い人の育成が不足しているかと思います。人の流出を防ぐためにも若い人が働き勉強していける町が理想だと思います。また、高齢で農業ができなくなった土地とかを市で仕事のない人に指導していくのはどうかな。 ・観光客を入れるために田名部 33 観音巡礼（円通寺、徳玄寺、常念寺他）をもっと宣伝する。 ・みろく横丁やさんふり横丁みたいな名物横丁を考える。 ・旧ショッピングセンター跡や空いている土地活用には、老人支援のための活き活き健康づくりをテーマにした活動をしたい。ex.ゲートボール場、太極拳、花植えなどの青空健康をモットーにした活動を。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・田名部川が流路の役割を担ってきた往時を再現できるようなイベントはどうか。田名部の歴史となり得る建物や施設の跡地などに歴史探訪と称して説明板を設置する。 ・出来る事、出来ないことを明確に行政は説明。

年齢	アイデア
	<ul style="list-style-type: none"> • 歴史・文化があまりにも見えない。 • 空き店舗にでも歴史を紹介するスペースやところどころに看板でも。もしくは昔懐かしい通りを創る。 • 田名部の歴史の中で、この地域は中心的な場所だったし、それを継承してきた人々が多くいると思う。

⑥自然や緑が豊かな街

年齢	アイデア
10代	<ul style="list-style-type: none"> ・植樹。
20代	
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の商店では難しいと考え、土地を市で買い上げ企業の誘致で雇用を確保することが現実的のように思います。でも、結局モデル地区で元々生活している人にとっては個人利益が一番だと考える人が多いと思うので、自然を売りにして宿泊施設、美味しい飲食街、広いバス停でもつくれば観光客も来るのではないかと。まさかりプラザとか本当に何でつくったのか良くわかりません。ポツンとあっても、どうしようもなくもったいないです。田名部駅前通と279号線をつなぎ、バスが入ってこられるようにすると観光客が来やすいと思います。 ・人が素通りするだけの街なので、足をとめる公園とかがあるといい。シャッターの閉まっている店や壊れそうな廃屋はとにかく早めにかたむきしてほしい。川も汚いので掃除するとか。 ・自然が少ないので公園があればいい。 ・人のつながりが深くなれば自然も豊かになり、子どもも育てやすくなるはずだと思います。商店にもぎわいがあれば人と触れ合うことも多くなり、不審者も少なくなっていくような感じがします。お金をかけても継続する人がいなければ意味がないと思うので、アイデアということは難しいですが人の気持ちが大切かと思います。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・汽車通で田名部駅を利用していた時はよくジョルノに立ち寄っていました。若い人も買いたいと思うような品物がないのでは。段差のないまちづくり、交通の便も良くする必要あり。 ・元来自然は豊であるが、意識できていないと思う。公共の場を（公園や歩道など）清掃活動しながら手入れをしていったらどうか。 ・田名部地区にも公園がほしい。金谷公園のような遊べる場所。 ・「市民でにぎわう」「観光客でにぎわう」は分けられているが、実は同じだと思う。住んでいる者が地域の価値やおもしろさに気づかなければ、来訪者にそれを伝えることもできない。まず、地域の歴史を市民に知ってもらうことが必要。講座、イベント等ないわけではないが興味がない（と自ら決め込んでいる）人を呼び込む。あるいは、押しかけていくことができないか。同様の取り組みをしている他地域の経験を集めて、アイデア公募の参考としては、NHK等が地方リポートとして流す例もあるが、やはり見えない人は見えていないので多くの通行人のある所に掲示するとかで。地吹雪ツアーやおおぞら組の活動。ケンミン SHOW の反響などを見ても「どこにでもあるもの（ex.バブル期のリゾート）」はいずれ忘れられ、「ここにしかないもの」の評価が高まっていると感じる。そこには“地元民の視点”と“外からの視点”の双方が要る。当たり前と思っている者を他者が価値あるものと見てみると初めてそれが価値あるものに見えるというのはよくあることで、それを観光客に偶然「発見」される前に地元が知っているべきではないかと思う。まず、こうしたアンケートを市外出身者、県外生活経験者を対象にやってみてはどうか。ずっと地元民には意識されていないポイントが浮上する気がする。集計結果を（ネガティブなところも含めて）公開資料にしてほしい。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかに並木通りをつくる。むつ市は特に道路の汚れが目立つ（泥など）ので、できるだけまちなかに泥を入れない工夫が必要。 ・田名部川沿いには全く自然が感じられない。既存の護岸整備のあり方ではなく、木々や草花が育ちやすい自然と同化できる施工方法の整備。 ・下水道の整備を早くやること。 ・花壇の助走の徹底、草花の定植、地域内の空き地をきれいにする。地区の住民の庭・花壇コンクールを開催して人の動きを作る。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・このエリアは街路樹がほとんど無い。街路樹で街を美しくするべきです。 ・本・映画館等、文化に関するスペースを多く。 ・小公園があり、ベンチに腰掛けゆっくりと時間を過ごすことができるように。 ・海山に囲まれ自然豊かな土地ですが、農業水産の高校がなく、若い人の育成が不足しているかと思っています。人の流出を防ぐためにも若い人が働き勉強していける町が理想だと思います。また、高齢で農業ができなくなった土地とかを市で仕事のない人に指導していくのはどうかな。 ・大人も子どもも散歩したりジョギングしたりできる所がほしい。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区内の市民全体で花いっぱい運動をすすめる（地区毎に花を飾る）。

年齢	アイデア
	<ul style="list-style-type: none">• 第1 田名部小学校の正面、景観悪いので整備する。• 古きをとり入れ、現代に合う良いことはとり入れる。• 難しい問題だと思います。• 落ち葉がないような木を考えてみてはどうでしょうか。

⑦きれいな川の流れる街

年齢	アイデア
10代	<ul style="list-style-type: none"> ・排水の制限。
20代	<ul style="list-style-type: none"> ・灯りの多い町。 ・ポイ捨て防止活動をする。清掃活動をする。
30代	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の商店では難しいと考え、土地を市で買い上げ企業の誘致で雇用を確保することが現実的のように思います。でも、結局モデル地区で元々生活している人にとっては個人利益が一番だと考える人が多いと思うので、自然を売りにして宿泊施設、美味しい飲食街、広いバス停でもつくれば観光客も来るのではないかと。まさかプラザとか本当に何でつくったのか良くわかりません。ポツンとあっても、どうしようもなくもったいないです。田名部駅前通と279号線をつなぎ、バスが入ってこられるようにすると観光客が来やすいと思います。 ・川をきれいにするには下水道もきれいにするようにしたら？米のとぎ汁とヨーグルトなどから川をきれいにするものを作れるようだが（テレビでみた）、その取扱いを市でも。一般家庭を巻き込む。小学校でやると子どもと一緒に親はやるはず。 ・五十番裏の小川を整備して子どもたちが水遊びをできるように、代官山までをまきこんだ整備を施す。
40代	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道の普及（東通村同様、補助金で）。川沿いの整備（遊歩道、外灯、レガッタ用地、鴨や鷺の環境面）。 ・田名部川をきれいにするを考えていければよいと思います。
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・生活排水が流れ込まないようにする。水を浄化する水草を植える。 ・河川がなだらかな階段上を流れるように落ち込みなどをつくり、水の流れが涼しさをよぶ景観。 ・駐車場がないため。道路の整備、駐車場の整備が必要。 ・公園に自由に入出入りする住まい。 ・湧水の活用。下水道をしっかり整備する。側溝なども市民皆で一斉に清掃する日を設け、きれいにする。そこで、湧水を活用し、用水路等をきれいにする。 ・地下水を利用した街づくりをする。
60代	<ul style="list-style-type: none"> ・十和田市の官庁街のように広い歩道と休める場所。 ・何をやっても同じで、ムダな金はかけない。人が集まらないので集客を考えるのを基本にする。①遊び場をつくってやる。老若男女が集まるような場所。a) マエダ百貨店の駐車場を利用し貸しボート、屋台船を。b) 新町通のシャッター街をコンサート、アマチュアバンドなどで音楽発信地にする。c) 田名部駅前通を函館のような朝市、歩行者天国にし、観光客の目玉にする。安価にしないと人が集まらない。②まちなかを走る小型巡回バス（右廻り、左廻り）または人力車など交通便利にし、観光客用に。③美術館、博物館を常設する。 ・ヘドロの川で噴水にしたり、灯籠を流しても無意味な事です。根本は事にお金をかけるべきです。 ・田名部川の水利活用、川の整備、清掃、昔の様に釣りができる魚の住める川にする。 ・イベント広場、来さまい館を利用した常設の子ども中心の広場をつくる。 ・やっぱり川がきれいであれば。何年か前まで小川町の川にチカが登ってきていました。チカとりが並んで、そして見物する人もっていい。夕食はチカ天ぷらです。 ・田名部川が私が今まで住んできた街と比べると水が汚い気がするので、もう少しきれいな川にできないのかなと思う。
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> ・川には沢山の魚が戻ってくるような川になってほしい。釣りが楽しくなってほしい。 ・夏期には子どもたちが素足で川遊びができるきれいな川づくり。 ・昔、子どもの頃田名部川で泳いだものです。現在は生活排水のため、町全体が悪臭であり、観光客が来ても悪臭の町では問題あるので整備する。

⑧その他

年齢	アイデア
10代	
20代	
30代	
40代	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回くらいのペースで松木屋の通りからイベント広場の通りの一部を通行止めにして、今、月に1回かさまい館でやっている、フリーマーケットをやってみる。かさまい館で出展してもお客が来ないから。
50代	<ul style="list-style-type: none"> 原発に頼らない町。
60代	
70代以上	

⑨不明

年齢	アイデア
10代	
20代	
30代	
40代	<ul style="list-style-type: none"> 物価下昇。 ルミネーション化。
50代	<ul style="list-style-type: none"> 商店や会社など企業努力がたりないこと。商店主など自分自身の努力がたりない。たとえば七戸、十和田等から比べてみる。魚の安い地区は、野菜の安い所は知っているの!? 田名部駅～鍵本ハイヤー通り（高齢者や幼児歩行者天国に出店） 車イスで散歩できる町にする。 アンケートを取る前に他の地区の調査はしているの？
60代	
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> 映画館を作ってほしい。昔は二つあった。 駐車場が欲しい。

(3) 参加できそうな活動、事業

参加できそうな活動としては、植樹や花植え活動、河川等の清掃活動、祭り等のイベントへの参加等が多く挙げられており、具体的ではないが何か手伝いとのお返事も挙げられています。

○植樹や花植え

- ・植樹。(10代)
- ・木を植えたり、花壇づくり。(30代)
- ・木を植えます。みんなにいいところだよとおすすめます。(30代)
- ・花壇の除草、草花の定植の手伝い。(50代)
- ・地区全体の景観は大事なので、ベンチや花をたくさん置いたり高齢者の事を考えた活動はできると思います。(50代)
- ・植樹。(70代)

○河川等の清掃、保全活動

- ・清掃活動には呼びかけ等があれば参加していきたい。(20代)
- ・7番のきれいな川の流れる街!子どもは学校で、環境について習ってくるのに、親は何をすればいいかわからないので子どもと一緒に出来ることを!!(30代)
- ・とりあえずできることは、川の清掃かな。(30代)
- ・環境整備。ゴミ拾い、一斉清掃などは参加できそうです。アイディアが絞られてからのまたアンケートでの回答なら参加できます。正直、今回は質問の範囲が広くて大変でした。(30代)
- ・川を汚さない様にする工夫。(40代)
- ・清掃活動。(50代)
- ・公園などの掃除。(60代)
- ・ボランティアとして町のゴミ拾い。(60代)
- ・市民で自然を守る活動。(60代)
- ・前に川の掃除している人達、結構高齢の方もいました。えらいなあと思いました。最近見えません。今度は私ができることをついていきたい。また、誰かがついてくれると信じて。(60代)
- ・どんな魚がいるか調査できるように勉強中(お金がかからない方法で)。(70代)

○祭り等、イベントへの参加

- ・歴史のある祭りに参加する。(20代)
- ・イベントを増やす、のボランティア(スタッフ)としての活動。地域交流を図るとともに自分の経験にもつながるし、助け合いの気持ちを分かち合う仲間ができそう。(20代)
- ・商工会議所青年部や青年会議所等に協力を依頼し、数多くのイベントを開催。(30代)
- ・親子で楽しめるイベントなら時間があれば参加したい。あと、歴史を学ぶイベントも参加してみたい。(40代)
- ・イベントの参加やPRの促進。(50代)
- ・イベントへの参加、祭りへの参加。(50代)
- ・リサイクルとかフリーマーケットなら参加できそうですが、現在は家族のために時間が限られます。(60代)
- ・良い場所、タイミング等、合えば出店。(30代)
- ・出店はできると思います。それと何かイベントをやる場合、市政だよりだけではなく、せっかくなところどころにあるスピーカーを活かして、どんどん使ってアピールして新聞を取っていない高齢者にも分かるようにした方がいいと思います。(40代)
- ・景観の保全活用をしながら、四季を通じてその季に合った行事等を大切に続けていく。(70代)

○高齢者との親睦

- ・懇親会の参加、散策、散歩。(50代)
- ・1個人としてできるのは老人たちとの話し相手。(50代)
- ・ゲートボール、カラオケ。(70代)

○子育て支援活動

- ・子育てメイトをしていますので、若いお母さんの力になればと思っています。(70代)
- ・子どもたちとの親睦とかをする仲介役。(50代)

○ガイド活動

- ・歴史民俗資料館のような施設ができ、そこでの活動の手伝いができると思う。(70代)

○モデル地区での商品の購入

- ・モデル地区での消費(商品の購入)。(20代)
- ・なるべく地元で飲食、買い物をするよう心がけています。(30代)

○地元産品のPR

- ・他地域の友人、知人に地元の特産をPRするよう心がけています。(30代)

○何か手伝いたい

- ・現在東京で学生をしているのですぐには参加できないがふるさとが活性するのであれば、1番の市民が足を運ぶ街並みに参加したいと思う。(20代)
- ・自分が主体的にできるものがあるのか自信がない。少しのお手伝いくらいならしてみたい。(30代)
- ・上記の回答は、質問の答えと異なっているかと思いますが、私たちに出来ることがあれば参加したいと思います。(40代)
- ・都合がつけば全て可能です。(40代)
- ・皆、有りだと思いますが、昔は金は天からの回りものというけれど、何も取り柄がなく、今、少しずつ社会にできることは私自身不安。今、中学と小学生の子どもの子育て中です。都会と田舎の違いはそうないと思います。(40代)
- ・フリーとなったら、参加協力したいと考えております。(60代)
- ・簡易なボランティア的なもの。(70代)
- ・掃除とかその場になにか飾りなどをするために、物をつくる手伝いはできるかなと思います。(50代)

○その他

- ・今は学生で県外に住んでいるので参加できない。(20代)
- ・以前、市役所へ国道沿いにある廃屋はなんとかならないのですか?とメールで質問したことがあります。家主(住んでいない)の自由とかなんとかで「できない」との回答。景観を良くしたいのに、まったく動けないというのがくやしかったです。(30代)
- ・協和のある節度にする。(40代)
- ・個人としては何もできないと思います。市民の大多数の同意をもって行政を巻き込んで周辺整備をして取り組みしていかないと実現は無理だと思います。無料大型駐車場をつくり、このエリアは歩行者専用の場所というところをつくり、交通事故のない場所として誰もがゆっくり歩いて時間を気にせずゆったりできるスペース(全体的ではなくある程度のエリア)。(50代)
- ・大間原発のNOの集会があったら参加できそうです。(50代)
- ・すべて予算のかかる事です。無職の私にできることはひとつも無いです。(60代)
- ・3番。(1) (60代)
- ・考えているだけで活動に参加できるかはわかりません。自営業なので人間的にギリギリに営業しているため。(60代)
- ・現状では無し。(60代)
- ・貸しボート、音楽、買い物、川をきれいにすると散歩する人が集まる。できれば魚がいる川。(60代)
- ・本町にも駐車場がある大きな店があると良い。(60代)
- ・おしまこ踊りを若い人達にアレンジしてもらって何かできないでしょうか。(60代)
- ・1、2、3ともに参加可能。また、軽い病氣(風邪など)で保育所や学校を休む子どものための支援を施設があれば応援したい(資格NSです)。(60代)
- ・職業上(定年までの)違った生活の為なんとも云うことはできません。(70代)
- ・質問とは少し違うかもしれませんが、むつに来てくれた観光客の方に案内(ガイド)できる人を増やして、むつ市を知ってもらえたらと思います(タクシー運転手に頼んでも、あまり良い所なんてないヨとは言わせない)。(70代)

設問5 モデル地区や田名部中心市街地の活性化についての意見

年齢	意見
20代	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 狭い道路と整備されてない状況の中では、活性化は難しいのでは…。ウェルネスパーク周辺は変わりつつありますが田名部地区で生まれ育った私の家族を思えば手をつけて欲しい地区です。(20代) 映画を見るにも青森、下田に行ってしまう。買い物も青森に行ったり、若い人はどこに行ったらいいのか。(20代) <p>来さまい通りの改善</p> <ul style="list-style-type: none"> P2(3)に記入。まさかりプラザ、かさまい館は工夫がなく退屈。道の駅のような開放的な造りにする。飲食店や新鮮な野菜などの販売。(20代) <p>河川の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> 綺麗な水・川があればいいと思う。助け合いのできる町になればいいと思います。(20代) <ul style="list-style-type: none"> 田名部中心商店街は暗いイメージがあって利用したことがありません。他にスーパーを利用することが多いので、昔のいいところも残しつつ、新しいものも積極的に取り入れるのも必要だと思います。(20代) <p>地元産品のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 今のままだと田名部駅前通はどんどん、どんどん、減んでいく一方なのでつまらない。現に私がそうのように、せっかくかさまい館やイベント広場があるにもかかわらず、半年に1回行くか行かないかのペースになっている。ムチュラン・ムチュリーなど活用しながら、むつ市のうまいは日本一アピールの場とするものいいのでは。とりあえず、柳町住民として昔のように活気あふれる街づくりを応援します。私たちの未来が明るい未来につながりますことを願っています。(20代)
30代	<ul style="list-style-type: none"> モデル地区は昔は商店以外にも病院があり、通院の為に必ずモデル地区に行かなければいけなかったが、現在は車でなければどこにも行けない環境になってしまったことも行かなくなった理由のひとつです。とは言ってもむつ市内では買い物をするところもないので、市外へ行く方が安いし良いものがある少し時間がかかってもそちらへ行ってしまう。(30代) 30年住んでいますが、住みやすいです。街にも近く自然があるし、犯罪もあまりないような気がします。しかしながら商業地区ゆえ、土地代が高いとかよく聞きます。たくさんの方が来て賑わってほしいと思いますが、事業してくださる方々にとっては負担も大きいのではと不安になります。あと街全体が店を早く閉めるし、民家もまばらでとにかく暗いので、まずは外灯からかえるのも手かなと思います。(30代) 市民が行きやすいイベントなどを開催して人を動かすようにしてほしい。(30代) 冬に雪を捨てる場所。除雪後の駐車場などの雪の塊を何とかする。高齢者のみの人は雪かきが辛いと思う。いろいろな売り場のあるデパートを作ってほしいと思う。(30代) 若者の流出を防ぎ、老若男女、仲良く暮らせるような街。若者向けのファッションブルな商店街や若者も高齢者も働ける雇用の場の確保など。道路、住宅等ハード面の整備。将来実業につながる教育の場の創造など、いろいろあります。また、中心街からは外れますが、大覚院熊野神社や円通寺、徳玄寺のあたりは時期が来ると人手が多くなりますので、休憩施設、仏具、仏花などを売る店、土産店、駐車場など施設を大々的に充実させるといいと思います。歴史、文化が残る地区でもありますので、もっと整備したらいいと思います。(30代) 市内の施設は造った時はいいが、それで終わりという印象を受けます。その後の整備などがもっと行き届くよう、また、1ヶ月とはいわなくてももしっかりと対策の見直しをしていくべきだと思います。(30代) 県外から転居してきており、地域のことを他の地と比較したりすることができるのではないかと思います。より良い地域づくりとなるためにできることがあれば参加して一緒に考えていければいいなと思っています。(30代)

年齢	意見
40代	<ul style="list-style-type: none"> • さびしさのきよどる? 町にするため、改善の意義をはからい、通年同じに改善してほしい。(40代) • むつ市に住んで1年半ぐらいになるが、この地の文化や歴史、風景を大切にしようとする動きがあまり活発でないように見受けられるので、まずはそうした機運を盛り上げることが必要だと思う。(40代) • 参考意見を読んで、この地区のことを殆ど知らないことに気がきました。上記の歴史、景観についてももっと市民が知る機会がほしいです(先日偶然、かさい館のX'masイルミネーションを見て美しさにびっくり。あまり知られていないと思うのですが。もったいない。)(40代) • このままでは、本町通に店が無くなってしまいうので早めに取り組みしていければと思います。(40代) • 小さい頃バスに乗り、松木屋、ショッピングを母と手をつなぎ歩きました。都会に行くような気持ちでワクワクしていたことを思い出します。街はあの頃と変わらず、今の時代では魅力がないのかもしれませんが。(40代) • 今を生活していくのが精一杯というのが地域の人々の日常です。経済的に安定していることが、また、安定していくことが必然かと思えます。(40代) • アイディア5の「湧水の活用」は有効だと思う。地元の人達が自由に無料で使えるように整備しておけば便利。災害時(断水)にも使えるなら、アイディアの15にも通じる。人工的な公園や店は、もう不要です。(40代) • とにかく、家族、子ども同士等、楽しくすごせる場がない気がするので、気楽に出入りできる場がほしい。田名部地区には休日、夜は人、車通りも少なく、何かイベント事がないと行かない場所になってしまっている。(40代) • 今、直している田名部川の歩道は(よしの湯とむつ病下)誰が決めているのかな。この前、初めて久保田石屋の歩道散歩しました。真っ直ぐ女子寮まで歩けるのかなと思ったら、シャムフレンド駐車場の所からサンワまで歩けなかったのが残念です。もう少しやり方があったと思う。でも、その中で小さな公園があったのはビックリでした。まだまだ知らないことばかりです。(40代) • 代官山について。図書館があった頃は確かに空き地のような状態だったが、子どもたちは自分も含め勝手に走り回って遊んでいた。“公園らしく”あれこれ整備したのはよかれと思ってだろうが、植え込みが伸びたせいで見通しが悪く使いづらい。散歩やウォーキングならともかく、ジョギングだと人と衝突しそうと聞いたこともある。いっそのことランドマーク的になっている中央の木々と周縁の藤、桜など残して取り払えないか。花もいかに花壇の花や業者が植え替えるのではなく地域の元からあるものを育てる一画をつくってあまり山や川に出かけない家族の子どもも下北地域の自然を学べる、自然観察・野遊びの場とすれば地域の交流イベントや防災イベントにも利用が広がると思う。(40代) • 地元じゃない私にとっては田名部祭りの楽しみ方が分からず、関係ない地区の人達は何をすればいいのか。関係者だけが楽しんでいるようで、さめている感じがする。市民全体で参加できたら。(40代)
50代	<ul style="list-style-type: none"> • 私は、現在むつ市民であってもむつでの買い物はあまりしない。魚も野菜も果物も十和田でまとめて買ってくる。マエダ、ママドーナなど、十和田や七戸などでは値段を見て笑っているでしょう。(50代) • ちょっとした空き地でも、一つの花が植栽されると雰囲気が変わる。プランターに花を植えても良い花いっぱいを推進したい。(50代) • 少子高齢化が進み、地区活性化を考えるなら、観光客のとりこみが必要です。観光客が下北まで来たいと思うには、魅力ある所や美味しい食べ物が必要だと思います。その為には、各場所の整備も必要ですが交通の便も良くしないとなかなか来ないので、せめて青森・八戸から一時間以内で来られれば何度も来れると思います。(50代) • 下北半島の中心として田名部は経済都市であったことを思い出し、温故知新の精神で将来を考え集客を考えるべきだと思う。当然民話が第一である。〇〇さが足りない。(50代) • これだけ質の高い大自然を有しているむつ市なので、とにかく家庭でも道路でも「きれいにする」取り組みが必要です。林業も必要ですが、まちなかがドロで汚すぎる。各会社の庭なども土がむき出しで土が付きやすいのでは。人の気持ちから変えられるような取り組みが必要だと感じます。(50代) • 何をやるにも絶対に必要なものは無料の大型駐車場。大店舗に対向する安くて専門的で

年齢	意見
	<p>多種多様な店がある場所にしないでほしい(このエリアでほしい物が全部揃う)。駐車場からカートを持って行って買い物した物をカートに置き、昼食もとれてカートを駐車場に返して帰れるような仕組み。散歩ルートの整備。家族で1日楽しめるルート。買い物客が時間をかけないで買い物のできるような街づくり等、様々なニーズに対応するエリアづくり。矛盾している点は多々ありますが、そのことをうまくやらないと大店舗に人が集まり商店街はすたれる一方です。この用紙には書けませんが、私にはいくつかの提案することはありますので発表させて下さい。(50代)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 新しい建物を増やすのではなく、今現在ある建物を利用して高齢者と子どもが一緒になって何かできることがあればいいなと思っています。(50代) • 親不孝通りなどは水はけも悪く、異臭が漂う場所である。建物も古く、流し出されるものが汚く清潔かつ衛生的とは言えない状況のようだ。昔は小便横丁ともいわれている場所、環境に配慮した場所となってもらいたい。極端をいえば親不孝の場所は通行の場としてのみに整備が望ましい。同じく田名部神社の横丁飲食店も同様で親不孝よりも始末が悪い。(50代) • 祭りとかイベントは本町通など歩行者天国にしてほしいです。車社会のため、広い駐車場が必要。または、別の交通手段をつくる。(50代) • 車を利用するためのスペース。子どもやお年寄りにやさしい道づくり。買い物や病院に便利なまちづくり。(50代) • 核のない町、原発 NO の町。やすらぎの老人、子どもが住みやすい町。知らない人でも会っても、おはようございます、こんにちわ、と言える町にしていきたい。(50代)
60代	<ul style="list-style-type: none"> • 空き店舗を利用して卓球などできたらいいと思います。(60代) • 駐車場もない。この地域に固執することはないと思う。箱的なものばかり建てて、税金の無駄使いだ。時代の流れに沿って伸びていくエリアを伸ばすべきだと思う。(60代) • 物産館内だけでなく、通り沿いにもカフェや郷土料理の店が欲しい。(60代) • 商店及び人の流れが中央町へ変化しているので商店での活性化は無理。かさまい通りはイルミネーションを飾りとてもきれいですが、人通りの少ない所にとってももったいなく感じています。田名部駅から本町通りをもっと明るい街路灯に。(60代) • 若者の働ける場所がほしい。(60代) • 下北地方の第一号デパートとして無くてはならない建物。その松木屋の建物が老朽化し今後の継続が心配です。是非、再開発で活躍してほしいです。以前のように飲食コーナー(食堂)を充実してほしいです。(60代) • 車がないとモデル地区まで行けないので、興味のあるイベントがあれば参加すると思う。(60代) • 今まである古い建物も再利用できたらいいのかな。若い人が他へ行かなくてもいいような職場をつくってほしい。また、海山に恵まれた土地を利用し、農水産業の学校があってもいいのではないかと思います。ふのり取りツアーにしろ、ホタテ取りツアーとか夏場に祭りに合わせて企画してはどうかな。本町通の冬場の消雪用水を流すのを止めて欲しいです。端々が危険です。いつも転倒しそうで冬場は本町行きは大変です。(60代) • 年末の多忙な時のアンケートは負担、考えが良く出てこない。冬でもできそうな(そり遊び、雪合戦など)代官山公園を利用する。中高年が調理実習もできるような施設をつくってほしい。駐車場の整備をして下さい(まちなかに人が来ない要因である)。下北駅から田名部地区へ水上バスを運行させる。観光客をまちなかへ。浅草の浅草寺のような参道を整備し、田名部神社通りを活性化すること。(60代) • すばらしいアイデアが多くあり、一つ一つ実現の方向で取り組んでほしい。私は35年ぶりに東京から帰り、むつ市に永住するために家を新築中です。(60代) • 本町通の冬道の水を流すのは足元に悪く寒い時、転倒の恐れがあります。こまめに雪片づけしても近所のコミュニケーションになり、いいと思います。(60代) • 映画館、いいですね。昔の映画みたいです。テレビのつまらなさ。私には見るテレビが殆どありません。また、友達ができます。人と出会うことが一番ボケないのでは。60歳以上のダンス教室もヨロシク。(60代) • 下北地区の観光と新鮮な食材を活用した旅行をもっと計画、宣伝する。(60代) • なるべく道路幅を広くする。(60代) • むつ市のうまいもんは日本一のキャッチフレーズを活かすためにもモデル地区を子育て、老人支援とともに平行し、うまいもん市場や地産市場通りにし、人の集まりを有効に活用するなどの工夫が必要と思う。(60代) • 私は67歳。今、田名部町へ行く気になるのはどんな時かとふと自分を思う。友達とお

年齢	意見
	<p>茶、でも行きたい店がない。一人でもぶらっと町、店を。そんな町であってほしいです。(60代)</p> <ul style="list-style-type: none"> 下北交通と田名部神社の空間を駐車場にできないか。下北交通辺り、道路中央の水の出すぎ。冬期間人が通れない。店員の客に対する訓練。(60代)
70代以上	<ul style="list-style-type: none"> 本町通り、駅前通りに無料駐車場がないのが中心商店街の活性化につながらない。(70代) 私は下北駅が近い仲町に住んでいますが、下北駅は新しくなりホテルもあるし、高校生たちの乗り降りもあります。本町とか、昔の田名部駅の方に行くときに淋しさを感じます。かさまい館もイベントがあると賑やかですが、無い時は淋しいです。(70代) 健康で安心安全で残りの人生を送りたい。そのためには夜でも安心感のあるまちであること。安心して、歩ける街。とにかく、話し合いで心配を取り除くこと。(70代) ただの主婦ですが、狭くて不衛生みたいにごみごみしているので年金横丁や親不孝通りをなくし、もう少し若者が入れるような八戸横丁みたいに空き家を活用し一カ所にまとまった綺麗な居酒屋があってもよい。私は入らないけど、通りすがりに目につくのであまり好ましくないと思っていました。(70代) 毎月決まった日に〇〇市等、人の集まるような日を決めて、何か催しをしてほしい。(70代) 若い人は飲み会でこの地区へ行きますが、交通が不便でタクシーしかない。片道だけでもバスがあればと思う。(70代) 田名部川の「ふん水」はやめて貰いたい。理由①悪い臭いがする、②音がするので交通事故の元、③温かくない時は寒気がする、④電気が無駄になる節電対策をとる。(70代) 少子高齢化、人口減、そして経済低迷の昨今、バブル時代のようには望めないと思う。できることなら高卒・若者たちが下北の力流出しない対策を望みます。(70代) 高齢者であまり街に出かけませんので分かりませんが、若い人達が楽しめる街にしてほしいです。(70代) 買い物等に駐車場が不足と思う。駐車場を整備してお客を呼び込むことが必要。(70代) 一応、設問4まで答えたがその後の答えが出てこない。核燃半島と呼ばれているところに住み、福島の状態を見るにつけ、一度災害が発生したらと思うとエリアなどという設問には言葉もない。立地の4市町村長が再稼働へと国会へ陳情に出かけたのを知り、只々哀しくなるばかりです。核燃を中止しなければ明るい未来など語れません。(70代) 昔の中心市街地にかつても商店としてのにぎわいを求めても無理があると思う。特色を持つ地域として創り直す必要があると思うが(駐車場は必須)。(70代)

参考：アンケート調査票

「田名部まちなか再生」アンケート調査

ご協力のお願い

日頃より、市政にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、むつ市では、現在、田名部中心市街地地区の再生を図るべく、同地区においてエリアマネジメント支援事業を展開しております。

1. 田名部中心市街地地区で行っているエリアマネジメント事業とは...

田名部の中心市街地地区は、大畑線廃線やまちのシャッター街化、大規模小売店舗の閉店による空き地・空き家の増加等により衰退が進行しており、依然として、空洞化に歯止めがかかっていません。

こうした中、田名部駅前通りを中心として、NPO法人による子育て支援活動等の展開、商店街振興組合による街の駅や歩行空間の整備等、新たな動きが出てきています。

こうした背景のもと、市では、まちづくりの主役となる住民、事業者、地権者等が継続的に活動を行える仕組みづくりや、まちづくりの目標や手法を、一緒になって検討していくために、国土交通省所管の「エリアマネジメント支援事業」を導入することとしました。

※エリアマネジメント支援事業…

『住民、事業主、地権者などが中心になって進める、地域の環境や地域の価値の維持・向上させるための取り組み』に対して、取り組みの計画づくり、社会実験などへ国が支援をする事業です。

※エリアマネジメントとは

- ①「つくる」だけでなく「育てる」
- ②市が主導するのではなく、住民・事業者・地権者等が主体的に進める
- ③多くの住民・事業主・地権者等が関わり合いながら進める
- ④一定の地区（エリア）を対象にしている

市では、この支援事業を活用して、地区住民の方々や事業者、地権者の方々、そして地区外にお住まいの市民の方々とともに、田名部中心市街地が「どのような街になっていけば良いのか」、「どのような手段があるのか」等を検討していきたいと考えております。

2. アンケート調査の対象地区と目的について...

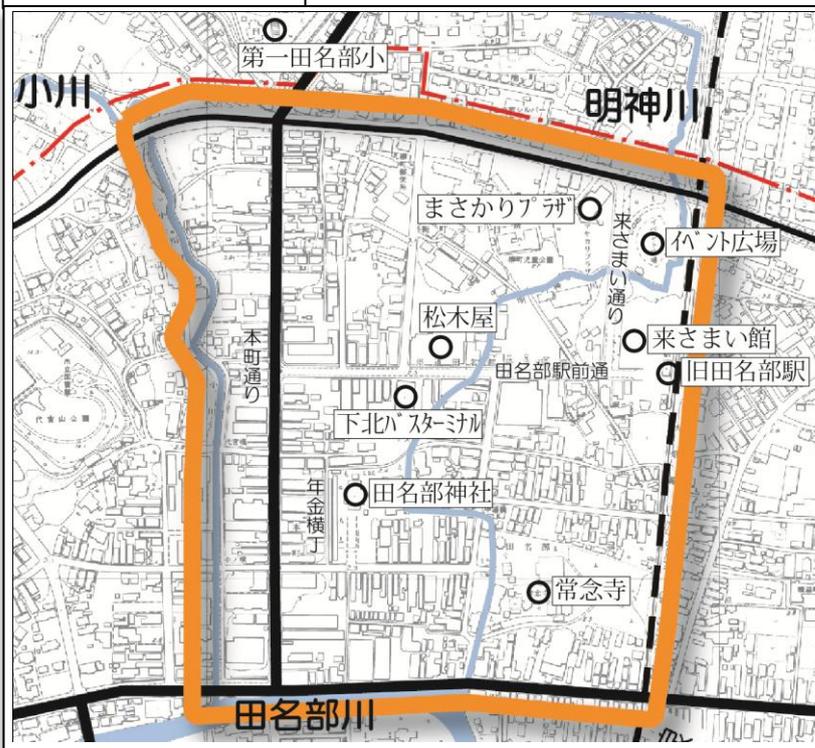
但し、エリアマネジメントは、地域住民や事業主、地権者など多くの人が関わりながら進めるため、あまり大きな地区を対象とすることはできません。田名部中心市街地であっても、その面積は約152haと広く、住宅地、商業地など様々な地域があり、一度に検討するのは困難です。

そこで、平成23年度から先行的に取り組みモデル地区として、現在まちづくり活動が活発になっている田名部駅前通り商店街を中心とした区域を設定することとしました。

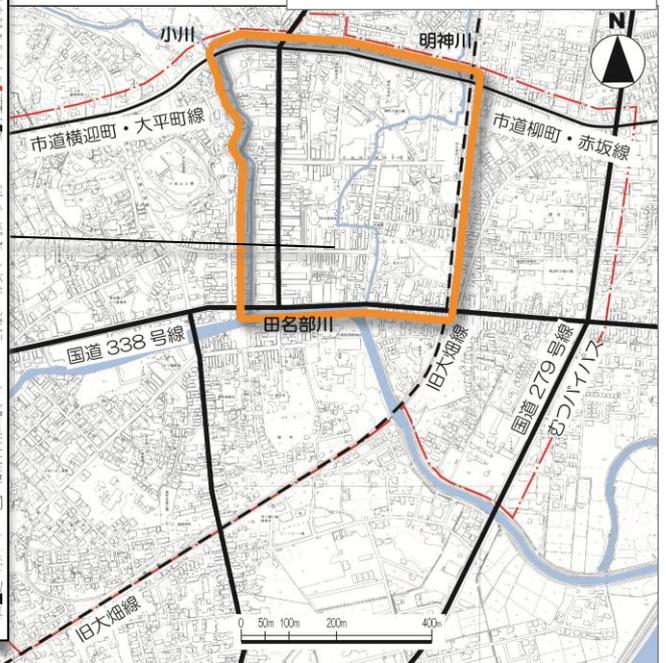
具体的には、北は市道横迎町・大平線と市道柳町赤坂線、南は田名部川と国道 338 号、西は小川、東は旧大畑線で囲まれる地区です。

モデル地区拡大図

図 モデル地区（オレンジ線で囲まれた部分）



田名部中心市街地
(赤線で囲まれた区域)



本アンケート調査は、モデル地区再生の目標や手法を考える手がかりとするため、この「モデル地区とみなさんの関わり」や「この地区に対する想い」をお聞きするものです。

なお、市では、このモデル地区でエリアマネジメント活動を終わるつもりはありません。この地区を足がかりに田名部中心市街地全体、将来的には市全体へと広げていきたいと考えています。

大変お忙しい中恐縮ですが、別紙のアンケート調査票へのご回答を、何とぞ宜しくお願いいたします。

アンケート締切日 12月28日

本調査票への回答をご記入いただきましたら、同封の返信用封筒にてご返送ください。

アンケートに関するお問い合わせは、業務を委託しております以下の事業者へお願いいたします。

株式会社 まちづくり計画設計 担当：中田、吹野

〒030-0802 青森県青森市本町1丁目2-20 青森柳町ビル7F

TEL017-721-1128 FAX017-775-3150

「田名部まちなか再生」に関するアンケート調査

設問1 あなたご自身のことについて、当てはまる番号を丸で囲んでください。

性別	1. 男	2. 女			
年齢	1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代
	6. 60代	7. 70代以上			
お住まいの地区	1. 田名部町	2. 柳町1丁目	3. 柳町2丁目	4. 本町	
	5. 小川町	6. 横迎町1丁目	7. 横迎町2丁目	8. 新町	
	9. 上川町	10. 1～9以外の地域			
職業	1. 会社員	2. パート・アルバイト	3. 主婦	4. 教員・公務員	
	5. モデル地区内の自営業・事業主		6. モデル地区外の自営業・事業主		
	7. 会社や団体役員	8. 自由業	9. 学生	10. 自由業	
	11. 無職	12. その他			

設問2 あなたとモデル地区との関わりについて、昔を思い出してお答えください。

モデル地区内にお住まいの方は、自宅以外でよく訪れる場所等について、お答えください。

(1) あなたがモデル地区をよく訪れていたのは、あなたが何歳ぐらい頃ですか。当てはまる番号に丸で囲んでください。

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代
5. 60代	7. 70代	8. ほとんど行ったことがない		

(2) どれぐらいの頻度で訪れていましたか。当てはまる番号を丸で囲んでください。

1. ほぼ毎日	2. 週に2～3回	3. 週に1回	4. 月に1～2回
5. 2～3ヶ月に1回	7. 半年に1回	8. ほとんど来ない	

(3) 訪れたときの目的について、当てはまる番号を丸で囲んでください。

当てはまる番号がない場合は、「11. その他」の()内に自由にお書きください。

1. 買物	2. 飲食	3. 仕事	4. 習い事・サークル	5. 通院・見舞い
6. 娯楽	7. 散歩	8. 銀行・郵便局	9. イベント	10. 知人を訪問
11. その他()				

設問3 今度は、今現在のあなたとモデル地区のかかわりをお答えください。

モデル地区にお住まいの方は、自宅以外でよく訪れる場所について、回数と目的をお答えください。

(1) あなたがモデル地区を訪れる回数について、当てはまる番号を丸で囲んでください。

1. ほぼ毎日	2. 週に2～3回	3. 週に1回	4. 月に1～2回
5. 2～3ヶ月に1回	7. 半年に1回	8. ほとんど来ない	

(2) あなたがモデル地区を訪れる目的について、当てはまる番号を丸で囲んでください。
 当てはまる番号がない場合は、「11. その他」の()内に自由にお書きください。

1. 買物	2. 飲食	3. 仕事	4. 習い事・サークル	5. 通院・見舞い
6. 娯楽	7. 散歩	8. 銀行・郵便局	9. イベント	10. 知人を訪問
11. その他()				

設問4 モデル地区が、これからどのような街になってほしいと思いますか。

(1) こんな街になってほしいと思う順に、右下の回答欄へ1番～3番まで番号を書き入れてください。
 1～7に当てはまらない場合は、「その他」の()内に自由に書き込んでください。

1. 市民でにぎわう商店がある街	2. 観光客でにぎわう街	3. 子どもを育てやすい街
4. 高齢者が暮らしやすい街	5. 歴史・文化の残る街	6. 自然や緑が豊かな街
7. きれいな川の流れる街		
8. その他()		

■回答欄	1番	2番	3番

(2) (1) で選んだ1番～3番の街になるためには、どのような活動、事業が必要だと思いますか。
 アイディアを自由にお書きください。

※参考： 今回のエリアマネジメントでは、このアンケート調査の他に、公募により市民に集まってもらい、再生に向けたアイディアを出し合う『田名部まちなか再生ワークショップ』を開催しています。ワークショップでは、3ページ以降に示すようなアイディアが出されており、回答される際の参考になると思われるので、是非ご覧ください。

■回答欄

順位	なってほしい街を実現するアイディア
1番	
2番	
3番	

(3) (2) で回答したアイディアのなかで、あなたご自身ができそうな、参加できそうな活動、事業は何ですか。自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/>

※参考：『田名部まちなか再生ワークショップ』で出されたアイデア概要

1. エリアマネジメントを進める体制づくり

行政任せではなく、市民、地区住民、商店街など、様々な団体が連携しまちづくりを考える組織をつくる。

2. 景観の保全活用

第一田名部小学校のからの街並みの眺めや、本町などにある歴史のある民家や蔵を保全し、所有者とも協力しながら、観光にも活かしていく。

また、花いっぱい運動を市民運動へと広げ、地区全体の景観改善に取り組む。

3. 散策ルートの設定

旧田名部駅からスタートして、常念寺や田名部神社、年金横丁、地区内外の歴史的な建物を巡る散策ルートを設定し、まちの案内や冊子づくりに取り組む。

4. 河川の保全活用

田名部川や明神川は地区のやすらぎになるので、町内会まかせではなく、行政が市民と一緒に清掃計画をつくり、市民一斉清掃を行い、きれいになった田名部川で昔の川登りの再現等に取り組む。

5. 湧水の活用

地区にはきれいな湧水が各所にあるので、水質調査をした上で、大湊の事例を参考にしながら、「おいしさ比べ」などに活用する。

6. 歩行者ネットワークの形成

明神川に沿って、通路や縁台、護岸を整備し、地区内の商店街と飲食店、代官山公園や横迎町など隣り合う地区など、地区内外をつなげる歩行者ネットワークを形成し、お店のある表側だけでなく地区の裏側を歩いて楽しむ観光や散歩に活用する。

7. まちなか居住の推進

空き地を活用して、民間事業者を公募し、市の出張所やコンビニなど買い物環境も整った高齢者向け住宅を整備する。

8. 憩いの場「寺子屋」の整備

空き地を活用して、昔子ども達が通った闇市場（年金横丁）のように、全ての子どもや障がい者が参加でき、高齢者がその面倒をみる寺子屋的な憩いの空間に整備する。

9. 地域の文化資源の活用

地区内に映画監督 川島雄三の生家があることから、川島雄三を偲ぶ会と連携して、映画ポスターや看板の掲示、川島雄三検定の作成など、地域の文化資源として活用する。

また、妖怪ハウスなど、昭和レトロを感じさせる場所を支援して、多くの人に見て貰えるようにする。

10. 飲食店街の整備改善

年金横丁や親不孝通りを今の雰囲気を残しながらも改善し、親子連れや子ども達が線香花火を出来るような憩いの場に整備する。

11. 冬の道路対策

行政と商店街、地区住民の協働で、除雪や雪対策に取り組み、田名部駅前通りや本町通りの、

冬に安心して歩ける環境づくりに取り組む。

12. 来さまい通りの整備

来さまい通りは地区の中でも景観がきれいに整備されており、物産館にカフェや郷土料理の店の出店、おしゃれなお店を誘致するなど、若者がデートできるような空間として整備する。

13. 公園の整備

表通りに面した空き地や建物裏側にある空き地活用して、芝生だけでもよいので公園を整備する。

14. 代官山公園の整備

地区に隣接する代官山公園に花壇や遊具、トイレを整備し、暗いイメージから明るいイメージに変え、親子で取り組める花育の場にする。

15. 防災拠点の確保

柳町保育所が地区の避難場所になっているが、分かりやすく、行きやすい場所を、防災のため他にも確保する。

16. 映画館の整備

映画館は難しいが、市民団体を巻き込む形で、来さまい館など既存建物を活用して、市民が集うミニシアターを整備する。

17. 防犯、安心安全のまちづくり

モデル地区は夜暗いので、イルミネーションや明かりの整備、空き店舗を活用して誰かが常駐する場所をつくり、夜でも綺麗で安心感のあるまちにする。

設問5 このほか、モデル地区や田名部中心市街地の活性化について、ご意見があれば自由にお書きください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。